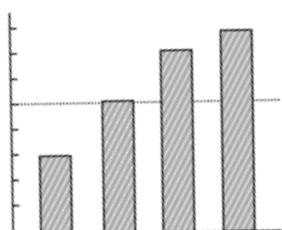
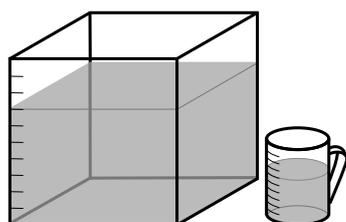


足立区学習教材

次へのステップ



小学校 算数



3年生の内容



スタート
ホップ
ステップ
ジャンプ

足立区学習教材「次へのステップ」小学校算数の使用について

足立区学習教材「次へのステップ」は次のコンセプトに基づいて作成しました。日々の授業のふりかえり学習、朝学習、家庭学習、長期休業中の補習や課題として使用するなど、各校で児童や生徒の状況に応じて活用してください。

1 学校で使用する教科書に内容構成を準拠させることにより、効率的な学習を進めることができました。

⇒令和2年度より足立区が採用している教科書に合わせた単元構成にしてあります。

2 算数を苦手とする児童も、無理なく学習できるよう、段階を踏んだ問題内容としました。

⇒同じ単元を「スタート」で確認するほか、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で難易度の違う問題構成として取り組めるようにしています。児童や生徒の習熟度に合わせて問題を選び使用できます。

3 繰り返し学習を促すしくみを取り入れました。

⇒学年ごとに1冊の問題集となるような構成としています。巻末に「学習の記録」欄を設け、学習の記録を残し、できなかったところを再度学習できるようにしました。

それぞれの問題は、1ページごとにまとまっています。必要なページを学習用に印刷し、児童の習熟度にあわせて学習させることができます。それぞれのページには、学習日や正しく答えられた問題数を記入する欄が設けてあります。これを巻末「学習の記録」にまとめさせることで、できなかった部分を確認できるようにしています。

4 「ふりかえり学習」を意識した内容としました。

⇒他学年の学習内容をおこなう際の児童の抵抗感をなくすため、各ページにはあえて学年表示をしていません。つまずきのある単元をふりかえって学習したり、児童の習熟度を確認する場合に、学年を意識させずに使用することができます。

各学年のページが、他の学年のどこにつながるかを領域別にわかるように「系統表」を掲載しました。それぞれの学年ごとのページを提示していますので、児童の実態や授業の進度にあわせ、関連ページを学習させることができます。

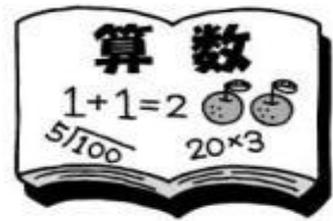
5 児童・生徒が自ら学習を進めたり、保護者が学習を確認したりできるようにしました。

⇒保護者、児童・生徒用に印刷して配布できるよう、この問題集の使い方（次へのステップの内容、次へのステップの使い方、計算で使ういろいろな図）を掲載しています。また、解答を別冊とし、必要な部分には簡単な解説を加えています。

○本教材は、校務支援システムの書庫に電子データとして格納します。そこからプリントアウトして児童に配布してください。

○電子データはPDFファイルのほか、ワードデータの提供もいたします。必要に応じ問題や得点合計欄などを改変して活用していただくこともできます。

次へのステップの使い方



「次へのステップ」は、基本的な学習内容から、発展的な学習内容を、繰り返し学習することで、学習内容の定着を図ることができます。

「学習の記録」に取り組んだ日などを記入し、計画的に取り組んでいきましょう。

スタート

1 九九を見なおそう

かけ算のきまり

- ① かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなります。
 $8 \times 5 = 8 \times 4 + 8$
- ② かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなります。
 $8 \times 5 = 8 \times 6 - 8$
- ③ かけられる数とかける数を入れかえて計算しても、答えは同じになります。
 $8 \times 5 = 5 \times 8$

2. ① かけ算では、かけられる数を分けて計算しても、答えは同じになります。
 ② かけ算では、かける数を分けて計算しても、答えは同じになります。
 $8 \times 5 < \begin{matrix} 5 \times 5 = 25 \\ 3 \times 5 = 15 \end{matrix} \quad 8 \times 5 < \begin{matrix} 8 \times 3 = 24 \\ 8 \times 2 = 16 \end{matrix}$

3. 13×6のような計算も、九九や10のだんのかけ算を使ってもとめることができます。
 $13 \times 6 < \begin{matrix} 10 \times 6 = 60 \\ 3 \times 6 = 18 \end{matrix} \quad 78$

□にあてはまる数を書きましょう。

(1) $7 \times 6 = 7 \times \square + 7$ (2) $8 \times 7 = 8 \times \square - 8$
 (3) $6 \times \square = 18$ (4) $\square \times 9 = 27$

0のかけ算

どんな数に0をかけても、答えは0になります。
 また、0にどんな数をかけても、答えは0になります。

□にあてはまる数を書きましょう。

(1) $8 \times 0 = \square$ (2) $\square \times 3 = 0$

単元で学習する内容の解説のページです。例題もあります。

ホップ

1 九九を見なおそう

□にあてはまる数を書きましょう。

(1) $5 \times 4 = 5 \times \square + 5$ (2) $7 \times 8 + 7 = 7 \times \square$
 (3) $3 \times 4 = 3 \times 5 - \square$ (4) $8 \times 6 = 8 \times 8 - \square$

□にあてはまる数を書きましょう。

(1) $4 \times \square = 32$ (2) $7 \times \square = 49$
 (3) $\square \times 5 = 45$ (4) $\square \times 9 = 27$

③ 計算をしましょう。

(1) 10×3 (2) 10×7
 (3) 4×10 (4) 9×10
 (5) 1×0 (6) 5×0
 (7) 0×8 (8) 9×0
 (9) 0×0 (10) 0×10

基本的な問題です。わからなくなったら、「スタート」のページで確認しましょう。

ステップ

1 九九を見なおそう

① かけ算について、□にあてはまることばの数を書きましょう。

(1) かける数が1ふえると、答えは□数だけ大きくなります。
 8×6 の答えは、 8×5 の答えより□次大きい。

(2) かける数が1へると、答えは□数だけ小さくなります。
 3×8 の答えは、 $3 \times \square$ の答えより3小さい。

(3) 下のかけ算のように、かけられる数と□数を入れかえて計算しても、答えは同じになります。
 $4 \times 7 = \square \times \square$ (答え)

② □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 2×9 の答えは、 2×5 と $2 \times \square$ の答えをあわせてください。
 (2) 9×6 の答えは、 $9 \times \square$ と 9×3 の答えをあわせてください。
 (3) 7×8 の答えは、 7×6 と $7 \times \square$ の答えをあわせてください。
 (4) 4×5 の答えは、 $4 \times \square$ と 4×2 の答えをあわせてください。

③ □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $3 \times \square = 15$ (2) $6 \times \square = 42$
 (3) $8 \times \square = 72$ (4) $\square \times 6 = 42$
 (5) $\square \times 5 = 25$ (6) $\square \times 4 = 24$

教科書の練習問題と同じくらいのレベルです。教科書も参考にしながら取り組んでみましょう。

教科書より少し難しい問題です。チャレンジしてみましょう。

ジャンプ

1 九九を見なおそう

1. 1冊と2冊と、1冊と2冊のキップルがそれぞれ16冊あります。キップルは全部で110冊です。2冊と2冊と2冊のキップルの冊数をそれぞれ何冊ありますか。

答え: 2冊入り□冊 6冊入り□冊

2. 1冊10cmの紙テープを、のりを使って6冊つなげます。のりしろは1cmにする。つなげたテープの長さは何cmになるでしょう。

答え: □

3. 8人の列が2列、7人の列が2列あります。全部で何人いますか。

(式)

答え: □

4. おおじさんは、1まい2円の高級紙を9まい買いました。紙代はいくらになりますか。

(式)

答え: □

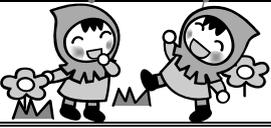
もくじ



問題ページ(解答ページ)

1	かけ算のきまり	1 ページ (69 ページ)
2	時こくと時間	5 ページ (69 ページ)
3	たし算とひき算	9 ページ (70 ページ)
4	わり算	13 ページ (70 ページ)
5	長さ	17 ページ (70 ページ)
6	表とぼうグラフ	21 ページ (71 ページ)
7	あまりのあるわり算	25 ページ (71 ページ)
8	10000より大きい数	29 ページ (72 ページ)
9	円と球	33 ページ (72 ページ)
10	かけ算の筆算	37 ページ (73 ページ)
11	重さ	41 ページ (73 ページ)
12	分数	45 ページ (74 ページ)
13	三角形	49 ページ (75 ページ)
14	小数	53 ページ (75 ページ)
15	2けたの数のかけ算	57 ページ (76 ページ)
16	□を使った式と図	61 ページ (76 ページ)
17	そろばん	65 ページ (77 ページ)



	はじめた日	終わった日	あてはまるところに○をつけよう				みなおしたら、○をつけよう
			よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	
1 かけ算のきまり							
2 時こくと時間							
3 たし算とひき算							
4 わり算							
5 長さ							
6 表とぼうグラフ							
7 あまりのあるわり算							
8 10000 より大きい数							
9 円と球							
10 かけ算の筆算							
11 重さ							
12 分数							
13 三角形							
14 小数							
15 2けたの数の かけ算							
16 □を使った式と図							
17 そろばん							

算数科指導内容系統表

○：上巻 ●：下巻

領域	1 年	2 年	3 年	領域	4 年	5 年	6 年
A 数 と 計 算	○いくつか P10 ○なんばんめ P24 ○いくつといくつ P31 ○10より大きい数 P74 ○大きな数 P142 ○ぜんぶでいくつ、たし算 P43 P142 ○のこりはいくつ、どれだけおおい	○100より大きい数 P66 ●1000より大きい数 P71 ●九九の表 P56 ●1を分けて P90 ○たし算 P22 ○ひき算 P38 ○たし算とひき算 P86 ●かけ算 P2 ●かけ算九九づくり P46	○10000より大きい数 P106 ○整数の加法、減法 P34 ○整数の乗法 P10 ●P2 P84 ○除法の意味 P51 ○小数の意味、表し方 P66 ●小数(1/10の位)の加減法 P74 ○分数の意味、表し方 P51 P93 ●簡単な分数の加減法 P36		○大きな数 P10 ○概数、四捨五入 P90 ○整数の乗法 P24 ○整数の除法 P74 ●小数の加減 P36 ●異分母分数の加減法 P110 ○そろばん P21	○整数の見方 P97 ○分数と小数、整数の 関係 P10 P157 ○小数の乗除 P44 P78 ○異分母分数の加減法 P113	○分数の乗除 P52 P66 (分数×÷整数) ○分数と整数の乗除法 P22
	B 図 形	○ひき算 P116 ○かたちあそび P90 ○かたちづくり P168	○長さ P52 ○三角形と四角形 P114 ●はこのかたち P65	●そろばん P105 ○円と球 P118 ●三角形 P50	○垂直、平行と四角形 P108 ○角 P59 ●立体 P94	○正多角形と円 P222 ○合同と三角形、四角形 P58 ○角柱と円柱 P240	○対称な図形 P34 ○拡大図と縮図 P160
C 測 定	○くらべかた P128 ○いまなんじ P28 なんじなんじはん P58	○長さ P52 ●長いものの長さ P46 ○水のかさ P102 ○時こくと時間 P15	○長さ P67 ●重さ P20 ○時こくと時間 P22	C 変 化 と 関 係	○折れ線グラフ P44 ●変わり方 P52 ●くらべ方 P60 ●小数と整数の乗除法 P73	○四角形や三角形の面積 P198 ○割合 P168 ○2つの量の変わり方 P34	○角柱、円柱の体積 P140 ○比例と反比例 P116 ○比 P149
デ ー タ の 見 方	○かずをせいりして P86	○表とグラフ P10	○表とぼうグラフ P76	●整理のしかた P22 ○折れ線グラフ P44	○平均 P126 ○割合とグラフ P184	○データの見方 P82 ○並べ方と組み合わせ P180	

1	かけ算のきまり	年 組 番	
		名前	

かけ算のきまり

1. ① かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなります。

$$8 \times 5 = 8 \times 4 + 8$$

- ② かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなります。

$$8 \times 5 = 8 \times 6 - 8$$

- ③ かけられる数とかける数を入れかえて計算しても、答えは同じになります。

$$8 \times 5 = 5 \times 8$$

2. ① かけ算では、かけられる数を分けて計算しても、答えは同じになります。

- ② かけ算では、かける数を分けて計算しても、答えは同じになります。

$$8 \times 5 < \begin{array}{l} 5 \times 5 = 25 \\ 3 \times 5 = 15 \end{array} \qquad 8 \times 5 < \begin{array}{l} 8 \times 3 = 24 \\ 8 \times 2 = 16 \end{array}$$

3. 13×6 のような計算も、九九や10のだんのかけ算を使ってもとめることができます。

$$13 \times 6 < \begin{array}{l} 10 \times 6 = 60 \\ \underline{3 \times 6 = 18} \\ 78 \end{array}$$

☆ □にあてはまる数はいくつでしょう。

(1) $7 \times 6 = 7 \times \square + 7$

(2) $8 \times 7 = 8 \times \square - 8$

(3) $6 \times \square = 18$

(4) $\square \times 9 = 27$

0のかけ算

どんな数に0をかけても、答えは0になります。

また、0にどんな数をかけても、答えは0になります。

☆ □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $8 \times 0 = \square$

(2) $\square \times 3 = 0$

1	かけ算のきまり	年 組 番	18 問
		名前	

① □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $5 \times 4 = 5 \times \square + 5$

(2) $7 \times 8 + 7 = 7 \times \square$

(3) $3 \times 4 = 3 \times 5 - \square$

(4) $8 \times 6 - 8 = 8 \times \square$

② □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $4 \times \square = 32$

(2) $7 \times \square = 49$

(3) $\square \times 5 = 45$

(4) $\square \times 9 = 27$

③ 計算をしましょう。

(1) 10×3

(2) 10×7

(3) 4×10

(4) 9×10

(5) 1×0

(6) 5×0

(7) 0×8

(8) 9×0

(9) 0×0

(10) 0×10

1	かけ算のきまり	年 組 番	10問
		名前	

① かけ算について、□にあてはまることばや数を書きましょう。

(1) かける数が1ふえると、答えは 数だけ大きくなります。

8×6の答えは、8×5の答えより 大きい。

(2) かける数が1へると、答えは 数だけ小さくなります。

3×8の答えは、3× の答えより3小さい。

(3) 次のかけ算のように、かけられる数と 数を入れかえて計算しても、答えは同じになります。

$$4 \times 7 = \text{ } \times \text{ } \quad (\text{完答})$$

② □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 2×9の答えは、2×5 と 2× の答えをあわせた数です。

(2) 4×5の答えは、4× と 4×2の答えをあわせた数です。

③ 計算のきまりを使って、次の計算をしましょう。

<例>

$$\begin{aligned} 20 \times 4 &= 2 \times 10 \times 4 \\ &= 2 \times 4 \times 10 \end{aligned}$$

(1) 35×2

(2) 4×90

1	かけ算のきまり	年 組 番	9 問
		名前	

1. □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $5 \times 6 = \square \times 5$ (2) $5 \times 6 = 5 \times 5 + \square$

(3) $5 \times 6 = 5 \times 2 + \square \times 4$

2. 1箱8こ入りと、1箱6こ入りのキャラメルがあわせて16箱あります。キャラメルは全部で110こです。8こ入りと6こ入りのキャラメルの箱はそれぞれ何箱ずつあるでしょう。

(式)

答え 8こ入り 箱 6こ入り 箱

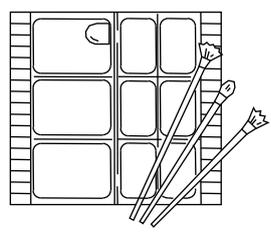
3. 8人の列が6列と、7人の列が2列あります。全部で何人いますか。

(式)

答え

4. なおとさんは、1まい12円の画用紙を9まい買います。代金はいくらになるでしょう。

(式)



答え

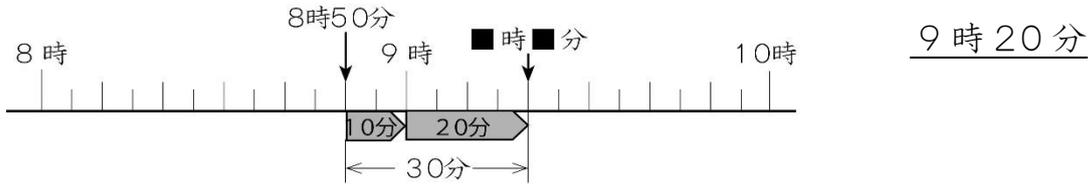
2 時こくと時間

名前



時こくと時間の求め方

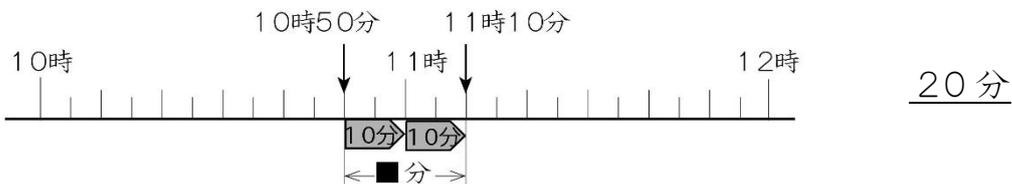
1. 家を8時50分に出て、30分歩くと公園に着きました。
着いた時こくは次のようにもとめることができます。



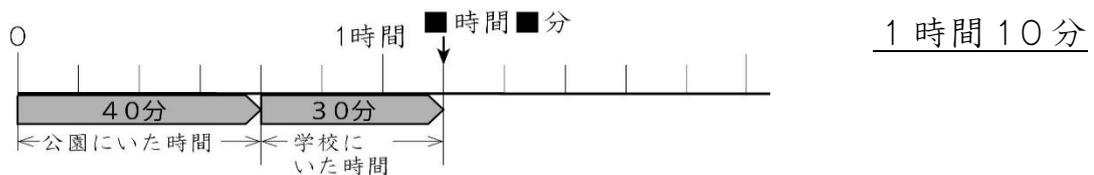
2. 公園を出て20分歩くと、学校に着きました。学校には10時5分に着きました。公園を出た時こくは次のようにもとめることができます。



3. 学校を10時50分に出て、家に11時10分に着きました。学校から家までにかかった時間は次のようにもとめることができます。



4. 公園にいた時間は40分、学校にいた時間は30分です。
あわせた時間は次のようにもとめることができます。



★ 1時間20分と50分をあわせると、何時間何分でしょう。

◆ 20分と50分で 分ですから、1時間 になります。

1時間20分と50分をあわせると、 時間 分です。

短い時間

1分より短い時間のたんいに ^{びょう}秒があります。

$$1 \text{ 分} = 60 \text{ 秒}$$

2 時こくと時間	年 組 番	11 問
	名前	

① 次の時こくや時間を答えましょう。

(1) 午前10時40分から50分後の時こく



(2) 午後4時20分から40分前の時こく



(3) 午前7時40分から午前8時20分までの時間

(4) 午後1時50分から午後3時10分までの時間

(5) 40分と50分をあわせた時間

② □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 90秒 = 分 秒

(2) 75分 = 時間 分

③ 時間の^{みじか}短いほうに○を書きましょう。

(1) 1分30秒 100秒

(2) 95分 1時間25分

2	時こくと時間	年 組 番	5 問
		名前	

1. こうたさんは、午前10時40分から午前11時20分まで算数の勉強べんきょうをしました。勉強した時間は何分間ですか。

答え

2. ゆうこさんの家から学校まで、35分かかります。7時50分に家を出ると、何時何分に学校につくでしょう。

答え

3. ゆうこさんは、8時10分には学校に着つきたいと思います。何時何分に家を出ればよいでしょう。

答え

4. 公園の遊歩道を一周するのに、みよさんは3分15秒、まささんは200秒かかりました。どちらが早く一周したでしょう。

答え

5. おじいさんの家に、午前8時50分から午後3時10までいました。おじいさんの家にいた時間は、何時間何分でしょう。

答え

3 たし算とひき算	年 組 番	
	名前	

3けたの数のたし算

たし算の筆算は、3けたになっても、^{ひっさん}位をそろえて、一の位からじゅんに計算します。

$$\begin{array}{r} 354 \\ + 275 \\ \hline 9 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 354 \\ + 275 \\ \hline 29 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 354 \\ + 275 \\ \hline 629 \end{array}$$

★次のたし算を筆算でしましょう。

- (1) $378 + 561$ (2) $462 + 47$

◆位をそろえて、の位からじゅんにたします。

(1)
$$\begin{array}{r} 378 \\ + 561 \\ \hline \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 462 \\ + 47 \\ \hline \end{array}$$

3けたの数のひき算

ひき算の筆算は、3けたになっても、位をそろえて、一の位からじゅんに計算します。

$$\begin{array}{r} 758 \\ - 275 \\ \hline 3 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 758 \\ - 275 \\ \hline 83 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 758 \\ - 275 \\ \hline 483 \end{array}$$

★次のひき算を筆算でしましょう。

- (1) $561 - 178$ (2) $482 - 27$

◆位をそろえて、の位からじゅんにひきます。

(1)
$$\begin{array}{r} 561 \\ - 178 \\ \hline \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 482 \\ - 27 \\ \hline \end{array}$$

大きい数の筆算

大きい数の筆算は、4けたになっても、位をそろえて、一の位からじゅんに計算します。

$$\begin{array}{r} 4651 \\ + 2275 \\ \hline 6 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 4651 \\ + 2275 \\ \hline 26 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 4651 \\ + 2275 \\ \hline 926 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 4651 \\ + 2275 \\ \hline 6926 \end{array}$$

3	たし算とひき算	年 組 番	8 問
		名前	

① ひっさん 筆算で計算しましょう。

(1) $393 + 534$

(2) $55 + 823$

(3) $701 - 208$

② ひっさん 筆算のしかたを説明しましょう。

3 2 7
+ 3 1 4
エ

ア:一の位のたし算をします。
 イ:十の位のたし算をします。
 ウ:百の位のたし算をします。
 エ 答えは

③ まちがいをみつけましょう。

4 8 5
- 3 9 7
1 8 8

まちがえているのは、 の位の で

正しい答えは です。

④ くふうして 計算しましょう。

$537 + 292 + 108$

答え

3	たし算とひき算	年 組 番	12 問
		名前	

① ^{ひっさん} 筆算で計算しましょう。

(1) $4376 + 2555$

(2) $7497 + 2276$

(3) $3469 + 896$

(4) $3456 - 1238$

(5) $5701 - 3238$

(6) $5045 - 97$

② 男子が487人、女子が423人いる学校があります。あわせて何人いるでしょう。

(式)

答え

③ 640円の本を買い、1000円さつではらいました。おつりは、いくらでしょう。

(式)

答え

④ ある遊園地^{ゆうえんち}のきのう^{きょう}の入場者数は2097人で、今日の入場者数は2988人でした。

きのうと今日の入場者数は、あわせて何人でしょう。

(式)

答え

3	たし算とひき算	年 組 番	7 問
		名前	

1. ある図書館の先月のかし出し数は、7897さつで、^{かん せんげつ}今月のかし出し数は、^{こんげつ}8023さつでした。今月のかし出し数は、先月より何さつふえましたか。

(式)

答え

2. みどりさんは、185円の牛にゅうと248円のジュースを買いました。1000円さつではらうと、おつりは何円になりますか。

(式)

答え

3. □にあてはまる数を書きましょう。

(1)

$$\begin{array}{r}
 3 \quad 6 \quad \square \quad 7 \\
 + 4 \quad \square \quad 3 \quad \square \\
 \hline
 \square \quad 4 \quad 4 \quad 6 \quad (\text{完答})
 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r}
 \square \quad \square \quad 1 \quad \square \\
 - 2 \quad 7 \quad \square \quad 5 \\
 \hline
 2 \quad 2 \quad 8 \quad 4 \quad (\text{完答})
 \end{array}$$

4. ①~⑨の9まいのカードがあります。

① この中から3まいのカードをえらんで、大きい数と小さい数をつくります。(れい)

$$\boxed{8} \boxed{4} \boxed{1} \quad \text{と} \quad \boxed{1} \boxed{4} \boxed{8}$$

② 大きい数から小さい数をひきます。

$$(\text{れい}) \quad \boxed{8} \boxed{4} \boxed{1} - \boxed{1} \boxed{4} \boxed{8} = \boxed{6} \boxed{9} \boxed{3}$$

③ ②の3つの数について、①と②をくりかえします。

$$(\text{れい}) \quad \boxed{9} \boxed{6} \boxed{3} - \boxed{3} \boxed{6} \boxed{9} = \boxed{5} \boxed{9} \boxed{4}$$

何度かくりかえすと、答えはある3けたの数になります。その3けたの数をもとめましょう。

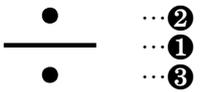
答え

4 わり算	年 組 番	
	名前	

1人分の数をもとめる計算

1. 12このチョコレートを，4人で同じ数ずつ分けると，1人分は3こになります。

このことを式で，次のように書きます。

書き順 

$$12 \div 4 = 3$$

「十二 わる 四は 三」

2. $12 \div 4$ ， $12 \div 3$ ， $16 \div 8$ のような計算を，わり算さんといいます。
 3. $12 \div 4$ の答えは，4のだんの九九で見つけられます。

何人に分けられるかをもとめる計算

1. 12このチョコレートを，1人に4こずつ分けると，3人に分けられます。
 このことも，わり算の式で，次のように書きます。

$$12 \div 4 = 3$$

2. $12 \div 4$ の式で，12をわられる数といい，4をわる数といいます。

$$12 \div 4$$

わられる数 わる数

3. $12 \div 4$ の答えは，4のだんの九九で見つけられます。
 4. 1人分の数をもとめるときも，何人に分けられるかをもとめるときも，どちらもわり算の式になります。
 5. 0を，0でないどんな数でわっても，答えはいつも0になります。

★クッキーが大きいはこに48こ，小さいはこに8こ入っています。大きいはこのクッキーのこ数は，小さいはこのクッキーのこ数の何倍ですか。

◆8を 倍すると48になります。

次のように， を使って求めることができます。

$$48 \div 8 = \text{ }$$

答え

4 わり算	年 組 番	19 問
	名前	

① 計算をしましょう。

(1) $16 \div 4$

(2) $54 \div 6$

(3) $36 \div 9$

(4) $42 \div 7$

(5) $81 \div 9$

(6) $40 \div 5$

(7) $14 \div 2$

(8) $45 \div 9$

(9) $24 \div 8$

(10) $49 \div 7$

(11) $30 \div 6$

(12) $36 \div 6$

(13) $5 \div 1$

(14) $0 \div 8$

(15) $7 \div 7$

② わり算の式^{しき}で表しましょう。

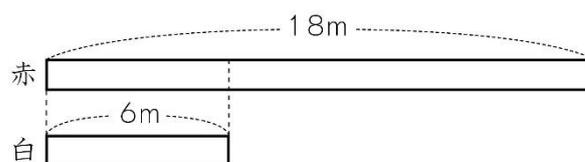
(1) ふくろにあめが30こあります。このあめを6人に同じ数ずつ分けると、1人分は5こになります。

(2) 箱^{はこ}のなかに48このりんごがあります。1人に6こずつ分けると、8人に分けられます。

③ 赤いリボンの長さは18mで、白いリボンの長さは6mです。赤いリボンの長さは、白いリボンの長さの何倍^{なんばい}ですか。

(式)

(答え)



4	わり算	年 組 番	12 問
		名前	

① 計算をしましょう。

(1) $27 \div 3$ (2) $5 \div 5$ (3) $21 \div 7$

(4) $48 \div 6$ (5) $54 \div 9$ (6) $72 \div 8$

(7) $9 \div 1$ (8) $0 \div 9$ (9) $4 \div 4$

② 答えを求める式が $18 \div 6$ になるのはどれですか。すべて答えましょう。

㊦ えんぴつが18本あります。6人に分けると1人分は何本になりますか。

㊧ 1ふくろ18こ入りのあめのふくろが6ふくろあります。あめは全部で何こありますか。

㊨ みかんが18こあります。6こ食べると、のこりは何こですか。

㊩ みかんが18こあります。1人に6こずつ分けると、何人に分けられますか。

㊪ 18人を同じ人数ずつ6つのはんに分けます。1つのはんは何人になりますか。

答え

③ クッキーが24まいあります。さらに3まいずつ入れたら、さらに2まいあまっています。さらはなんまいあったでしょう。

(式)

答え

4	わり算	年 組 番	8 問
		名前	

1. 70円のチョコレート1つと、あめを5こ買ったなら、ちょうど100円になりました。あめは1こ何円ですか。

(式)

答え

2. 赤えん筆が54本、青えん筆が6本あります。赤えん筆の本数は、青えん筆の本数の何倍でしょう。

(式)

答え

3. 2, 4, 7, 8の4つの数を使って、次のわり算の式をつくりまます。□にあてはまる数を書きましょう。

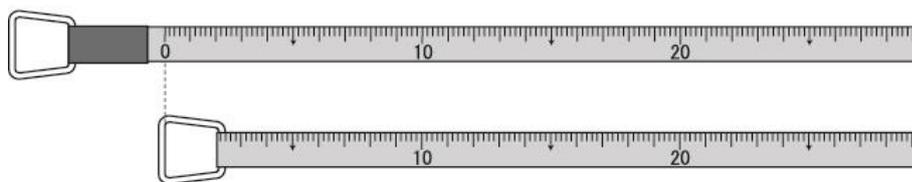
$$\square \div \square = \square$$

4. 24÷6の式になる問題を書きましょう。

5	長さ	年 組 番	
		名前	

長いものの長さのはかり方

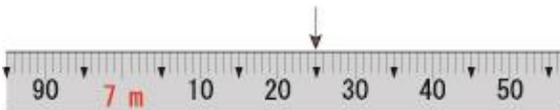
長いものの長さをはかるには、まきじゃくを使うとべんりです。



まきじゃくには0のめもりがあるものとないものがあります。

★次のまきじゃくで、↓のめもりが表す長さをよみましょう。

(1)



(2)



◆小さい1めもりは cmを表しています。

(1) 7 mと cmですから、7 m cmです。

(2) mと cmですから、 m cmです。

長い長さのたんい

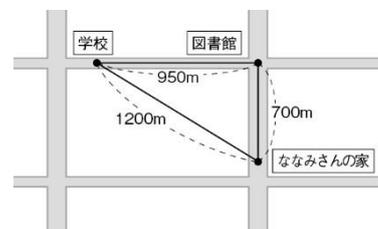
1000 mを1キロメートルといい、1 kmと書きます。

長い道のりなどを表すときには、キロメートルのたんいを使います。 $1 \text{ km} = 1000 \text{ m}$

★ななみさんは、図書館の前を歩いて学校まで行きます。

(1) ななみさんの家から学校までのきよりは何 km何 mですか。

(2) ななみさんの家から学校までの道のりは何 km何 mですか。



◆まっすぐにはかった長さを といい、

道にそってのはかった長さを といいます。

(1) きよりは mで、これは km mです。

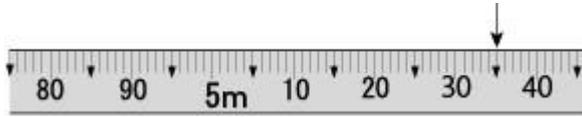
(2) 道のりは、 + = で、 mです。

これは、 km mです。

5	長さ	年 組 番	10 問
		名前	

① 次のまきじゃくで、↓のめもりが表す長さをよみましょう。

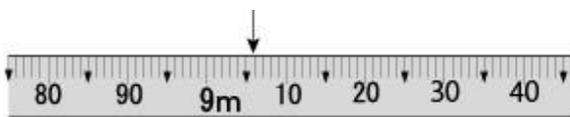
(1)



(2)



(3)

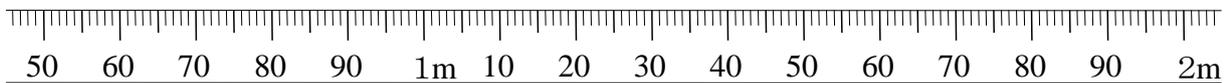


② 次のまきじゃくで、①、②、③の長さを表すめもりに↓をかきましょう。

① 85cm

② 1m5cm

③ 1m70cm



③ 下の□にあてはまる、長さのたんいを書きましょう。

(1) プールの横の長さ

1 2

(2) ボールペンの長さ

1 5

(3) 1時間に歩く道のり

4

(4) えん筆のしんの太さ

2

5 長さ	年 組 番	13 問
	名前	

① □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $5 \text{ km} = \square \text{ m}$ (2) $20000 \text{ m} = \square \text{ km}$

(3) $1800 \text{ m} = \square \text{ km} \square \text{ m}$

(4) $2009 \text{ m} = \square \text{ km} \square \text{ m}$

② 計算しましょう。

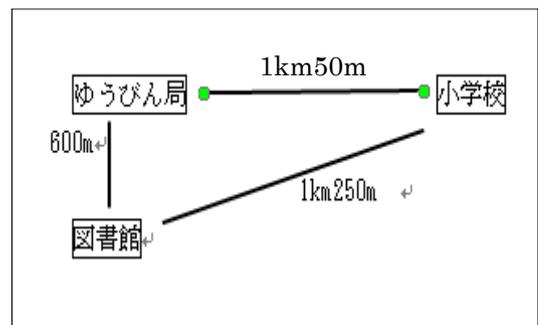
(1) $500 \text{ m} + 600 \text{ m} = \square \text{ km} \square \text{ m}$

(2) $1 \text{ km} 400 \text{ m} + 800 \text{ m} = \square \text{ m}$

(3) $2 \text{ km} 400 \text{ m} - 1 \text{ km} 200 \text{ m} = \square \text{ m}$

③ 次の図を見て答えましょう。

(1) 小学校からゆうびん局に寄り、図書館までの道のりは何mでしょう。



(2) 小学校から図書館までのきょりを、小学校からゆうびん局^{きょく}に寄ってから図書館へ行く道のりとくらべると、どちらがどれだけ長いでしょう。

式

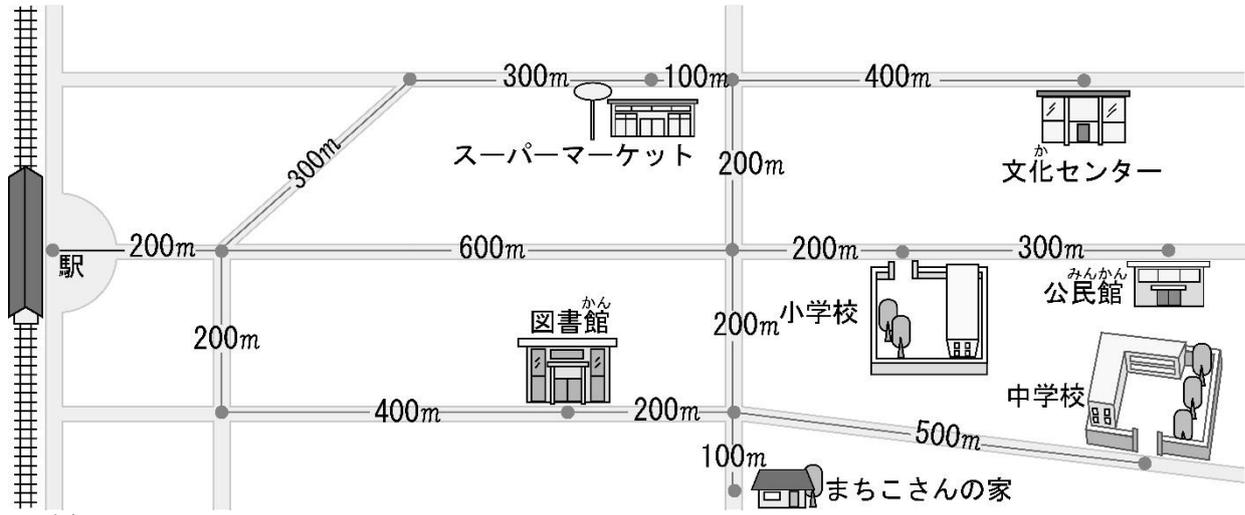
答え

5 長さ	年 組 番	4 問
	名前	

1. 買い物に行こうとして、家を出て店に向かって250 m歩きました。さいふをわすれたと思い、100 mもどりましたが、持っていることに気がついて、店まで800 m歩き、買い物をして家にもどりました。
何m歩いたでしょう。

答え

2. 下の地図を見て答えましょう。



(1) 駅から中学校までの最短の道のりは何 km 何 m ですか。

答え

(2) 駅から文化センターまでの最短の道のりは何 km 何 m ですか。

答え

(3) まちこさんは、駅からスーパーマーケットの前を歩いてから家に帰りました。何m歩いたでしょう。

答え

6	表とぼうグラフ	年 組 番	
		名前	

整理のしかた ぼうグラフ

1. 下の表は、けがのしゅるいとけがをした場所、時間をまとめたものです。

けがのしゅるい	場所	けがをした時間	けがのしゅるい	場所	けがをした時間
ねんざ	校庭	放か後	すりきず	ろう下	昼休み
切りきず	教室	昼休み	打ぼく	校庭	昼休み
打ぼく	ろう下	昼休み	切りきず	ろう下	休み時間
すりきず	校庭	じゅ業中	すりきず	教室	休み時間
打ぼく	体育館	放か後	打ぼく	校庭	放か後
切りきず	校庭	昼休み	ねんざ	校庭	昼休み
すりきず	教室	昼休み	すりきず	校庭	放か後
すりきず	校庭	放か後	すりきず	体育館	休み時間
切りきず	教室	昼休み	打ぼく	体育館	じゅ業中
すりきず	体育館	じゅ業中	すりきず	体育館	昼休み
すりきず	体育館	休み時間	すりきず	教室	休み時間
切りきず	校庭	放か後	ねんざ	体育館	じゅ業中
すりきず	ろう下	休み時間			

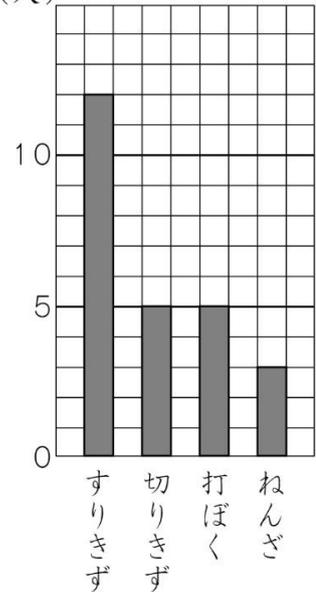
たとえば、それぞれのけがをした人の数は、上の表をもとに、
 正の字を使って調べることができます。また、ぼうグラフに表すと、
 何が多くて、何が少ないかひと目でわかります。

グラフを見て、表の中の□に数を入れましょう。

しゅるい	人数	
すりきず	12	正正T
切りきず	5	正
打ぼく	□	正
ねんざ	3	下
合計	□	

- 1人…一
- 2人…T
- 3人…下
- 4人…正
- 5人…正

(人) けがのしゅるいと人数



6	表とぼうグラフ	年 組 番	11 問
		名前	

① ^{ひょう}下の表をもとにして、右の表にけがのしゅるいと人数についてまとめましょう。

けがのしゅるいとけがをした場所

けがのしゅるい	場所
ねんざ	校庭
切りきず	教室
打ぼく	ろう下
すりきず	校庭
打ぼく	体育館
すりきず	校庭
切りきず	教室
すりきず	校庭
切りきず	教室
すりきず	校庭
すりきず	体育館
すりきず	体育館

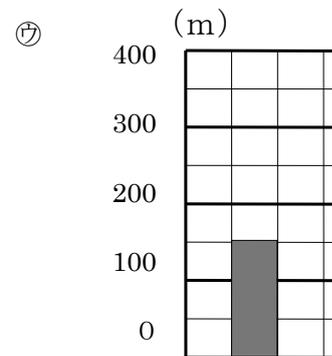
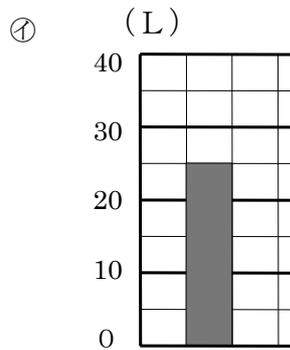
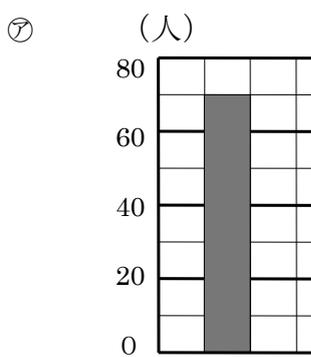
けがのしゅるい	場所
すりきず	ろう下
切りきず	校庭
すりきず	ろう下
すりきず	教室
すりきず	校庭
ねんざ	校庭
すりきず	校庭
打ぼく	体育館
すりきず	体育館
すりきず	体育館
切りきず	教室

けがのしゅるいと人数

しゅるい	人数
すりきず	
切りきず	
打ぼく	
ねんざ	
合計	

人数を「正」の字をつかってまとめてから、人数を書きましょう。

② ^{あらわ}下のぼうグラフで、1めもりが表している大きさと、ぼうが表している大きさを□に書きましょう。



(1) 1めもりの大きさ (たんにをつけて書きましょう。)

㉞

㉟

㊱

(2) ぼうが表している大きさ (たんにをつけて書きましょう。)

㉞

㉟

㊱

6 表とぼうグラフ	年 組 番	6 問
	名前	

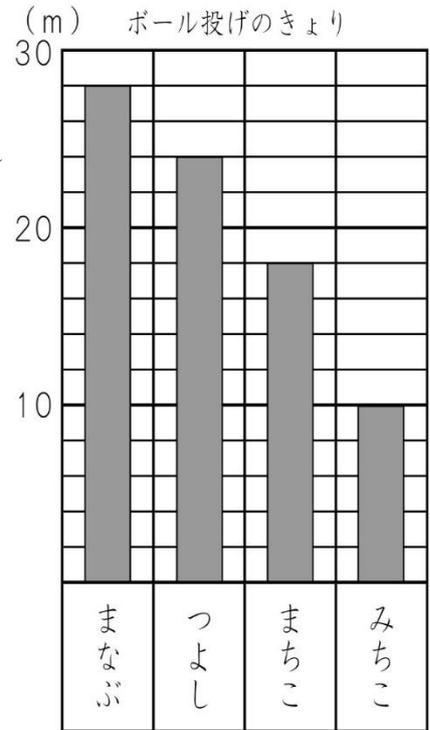
① まなぶさんたちは、ボール投げなをして、投げたきょりをぼうグラフあらわに表しました。

(1) グラフの1めもりは、何mを表していますか。

(2) それぞれ何m投げましたか。下の表に書きましよう。

ボール投げのきょり

名前	きょり(m)
まなぶ	
つよし	
まちこ	
みちこ	



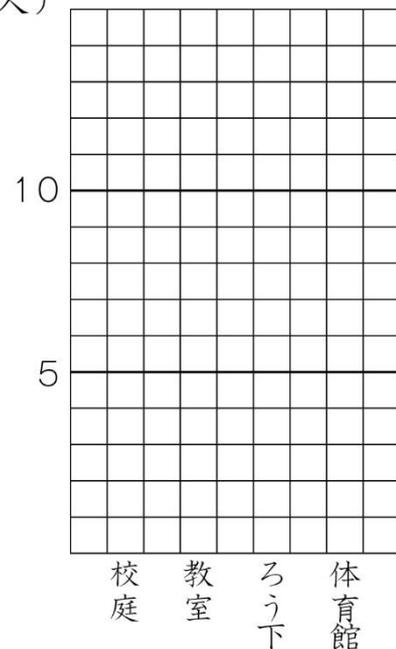
② けがをした場所と人数について、下の表にまとめました。

下の表を、右のぼうグラフに表しましょう。

けがをした場所と人数

場所	人数
校庭 <small>こうてい</small>	9
教室	3
ろう下	4
体育館 <small>たいいくかん</small>	7
合計	23

けがをした場所と人数 (人)



6	表とぼうグラフ	年 組 番	12 問
		名前	

1. 下の表は、3年1組、2組、3組の人の好きなスポーツを調べたものです。
 表の㉠～㉧に、人数を書きましょう。

好きなスポーツ調べ

	1組	2組	3組	合 計
サッカー	12	9	㉠	36
ドッジボール	8	14	9	㉡
野 球	6	㉢	3	16
なわとび	5	3	2	㉣
その他	4	1	6	㉤
合 計	㉥	㉦	㉧	㉧

2. 3年生が好きなくだものを調べてぼうグラフに表しました。ところが、よごしてしまい、わからなくなってしまいました。

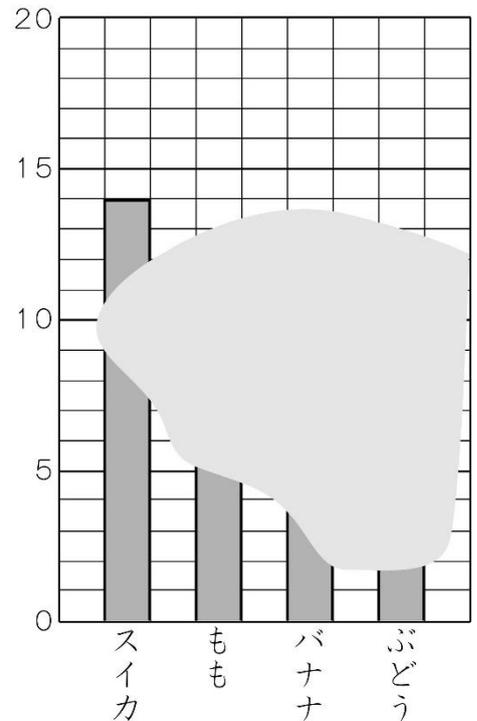
次のヒントをもとにして、もも、バナナ、ぶどうの数を求めましょう。

(ヒント) バナナ的人数はスイカ的人数の半分です。もも的人数はぶどうの人数の2倍で、バナナ的人数より3人多いです。



もも	
バナナ	
ぶどう	

(人) 好きなくだもの



<h1>7</h1>	<h2>あまりのあるわり算</h2>	年 組 番	
		名前	

あまりのあるわり算

1. $15 \div 4$ の答えを見つけるときは、4のだんの九九^{つか}を使います。
 このことを式^{しき}で、次のように書きます。

$$15 \div 4 = 3 \text{ 残り } 3$$

わり算で、あまりがあるときは「わりきれない」といい、あまりがないときは「わりきれぬ」といいます。

2. わり算のあまりは、わる数より小さくなるようにします。

わる数	あまり
↓	↓
$12 \div 4 = 3$	
$13 \div 4 = 3 \text{ 残り } 1$	
$14 \div 4 = 3 \text{ 残り } 2$	
$15 \div 4 = 3 \text{ 残り } 3$	
$16 \div 4 = 4$	
$17 \div 4 = 4 \text{ 残り } 1$	

3. わり算のたしかめ $16 \div 5 = 3 \text{ 残り } 1$

このわり算の答えは、下の計算でたしかめられます。

$$5 \times 3 + 1 = 16$$

★ $37 \div 5$ を計算し、答えをたしかめましょう。

◆ $37 \div 5 = \square$ 残り \square

たしかめ $\square \times \square + \square = \square$

わる数 × 答え + 残り = わられる数

あまりを考える問題

「子どもが27人います。1つの長いすに4人ずつすわれます。みんながすわるには、長いすはいくついらいますか。」

$$27 \div 4 = 6 \text{ 残り } 3$$

あまりの意味を考えます。「残り3」ですから、長いすが6つでは、3人がすわれなくなるので、長いすは7ついらいます。

7 あまりのあるわり算	年 組 番	18 問
	名前	

① 計算をしましょう。

(1) $5 \div 4$

(2) $57 \div 6$

(3) $18 \div 7$

(4) $28 \div 3$

(5) $66 \div 8$

(6) $71 \div 9$

(7) $22 \div 6$

(8) $30 \div 4$

(9) $24 \div 9$

(10) $41 \div 6$

(11) $11 \div 3$

(12) $13 \div 8$

(13) $50 \div 6$

(14) $43 \div 9$

② ^{いろがみ}色紙が38まいあります。8人で同じ数ずつ分けると、1人分は何まいになって、何まいあまりますか。

(式)

答え

③ えん筆が^{びっ}65本あります。1人に8本ずつ分けると、何人に分けられて、何本あまりますか。

(式)

答え

7	あまりのあるわり算	年 組 番	13問
		名前	

① 計算をしましょう。答えのたしかめもしましょう。

(1) $40 \div 7$

答え あまり

たしかめ

(2) $57 \div 8$

答え あまり

たしかめ

(3) $61 \div 9$

答え あまり

たしかめ

② □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $\div 7 = 5$ あまり 3

(2) $65 \div$ $= 7$ あまり 2

③ 下の式が成り立つように、□に5, 6, 8の数字を1つずつ書き入れましょう。

$\div 7 = 9$ あまり (完答)

④ りんごが49こあります。このりんごを1つのかごに8こずつ入れます。8こ入りのかごは、いくつできますか。

(式)

答え

⑤ 39人の子どもがいます。1つのベンチに6人ずつすわります。ベンチは、いくついらいますか。

(式)

答え

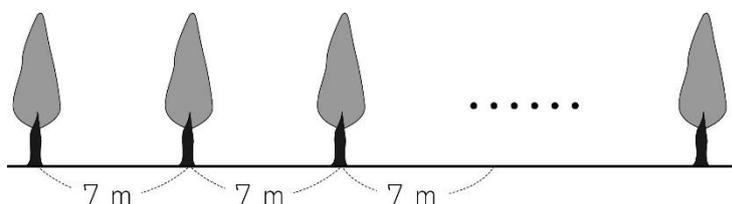
7 あまりのあるわり算	年 組 番	7問
	名前	

1. 96この石けんを3こずつ箱^{はこ}に入れ、8人にくばります。1人に何箱ずつくばれますか。

(式)

答え

2. 木が7 mおきに植えてあります。左はしの木から右はしの木までの間は77 mあります。木は何本植えてありますか。

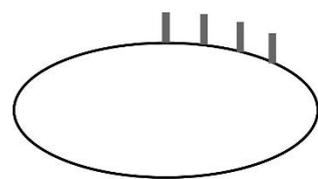


(式)

答え

3. 円の形をした池のまわりの長さは84 mあります。この池のまわりに、4 mおきにくいを立てます。くいは何本いらいますか。

(式)



答え

4. 右の表で、たて、横、ななめの、どの3つの数をたして同じ数になるようにします。下の数の中からえらんで、□あてはまる数を書きましょう。

2 4 6 10 12 18

16		
		14
8		

完答

8	10000 より大きい数	年 組 番	
		名前	

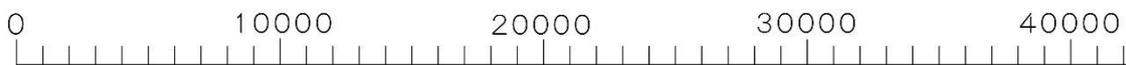
数の表し方

- 一万を3こ集めた数を三万あつといい、30000と書きます。
三万と二千四百六十七をあわせた数を「三万二千四百六十七」と読みます。三万二千四百六十七は、32467と書きます。
- 一万を10こ集めた数を十万といい、100000と表します。
十万を10こ集めた数を百万といい、1000000と表します。
東京都の人口は「千三百二十一万六千二百二十一」人です（2012年）

千万 の位	百万 の位	十万 の位	一万 の位	千の 位	百の 位	十の 位	一の 位
1	3	2	1	6	2	2	1

一万くらいの位から左へじゅんに十万の位、百万の位、千万の位といいます。

- 下のような数の線を、数直線すうちよくせんといいます。



- 千万を10こ集めた数を一億いちおくといい、100000000と書きます。
- 二どうごうの記号を等号びんごうといいます。また、>、<の記号を不等号ふどうごうといいます。

★21000000はどんな数でしょう。

千	百	十	一	千	百	十	一
万							
2	1	0	0	0	0	0	0

◆21000000は1万を こ集めた数で、 と読みます。

10倍した数と10でわった数

- 数を10倍すると、位が1つずつ上がり、もとの数の右に0を1こつけた数になります。
- 一の位が0の数を10でわると、位が1つずつ下がり、一の位の0をとった数になります。

8	10000 より大きい数	年 組 番	19 問
		名前	

① □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 691346人 (令和2年2月の足立区の人口)

691346は、十万を こ、一万を こ、千を こ、

百を こ、十を こ、一を こあわせた数です。

(2) 13993721人 (令和2年8月の東京都の人口)

13993721は、千万を こ、百万を こ、十万を こ、

一万を こ、千を こ、百を こと21をあわせた数です。

② (れい)と同じように、数の読み方を書きましょう。

(れい) 9683064 → 九百六十八万三千六十四

(1) 304038

(2) 49655201

(3) 56790070

③ 数字で書きましょう。

(1) 六万四千二百十一

(2) 百万六百五十

(3) 四百八万四千五百

(4) 九千六百七十七万九千三十二

8	10000 より大きい数	年 組 番	16 問
		名前	

① 数字で書きましょう。

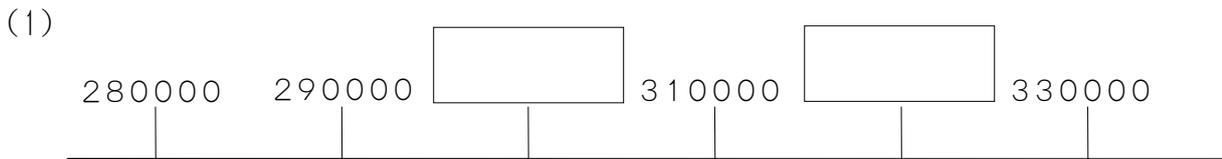
(1) 二百五万三千一

(2) 六千八十九万三千三百二十一

(3) 100万を9こ、10万を2こ、1万を8こあわせた数

(4) 1000000と70000をあわせた数

② □にあてはまる数を書きましょう。



③ 次の数を100倍した数、10でわった数を書きましょう。

	100倍の数	10でわった数
20		
600		
1200		
10万		

8	10000 より大きい数	年 組 番	9 問
		名前	

1. □にあてはまる^{とうごう}等号, ^{ふとうごう}不等号を書きましょう。

(1) $9999 + 1$ □ 10001

(2) 10000 □ $5000 + 5000$

(3) $5000\text{万} + 2000\text{万}$ □ $8000\text{万} - 2000\text{万}$

2. □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 15447 を 10 倍すると, 十万の位は □ になります。

(2) 660045 を 100 倍すると, 十万の位は □ になります。

(3) 29648900 を 10 でわると, 一万の位は □ になります。

3. 6 まいの数字カードを使って、6 けたの数をつくります。

3
7
4
1
2
9

(1) いちばん小さい数はいくつですか。

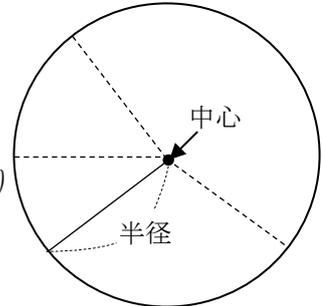
(2) 2 番めに大きい数はいくつですか。

(3) 400000 にいちばん近い数はいくつですか。

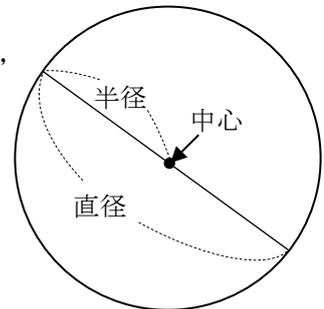
<h1>9 円と球</h1>	年 組 番	
	名前	

円

- 1つ目の点から同じ長さになるようにかいたまるい形を、**円**といます。
その真ん中の点を円の**中心**、中心から円のまわり
にひいた直線を**半径**といます。
1つの円では、半径はみんな同じ長さです。



2. 中心を通り、円のまわりからまわりまでひいた直線を、**直径**といます。
直径の長さは、半径の**2倍**です。
直径どうしは、中心で交わります。

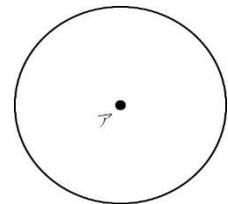


★右の円の半径，直径の長さは，それぞれ何 cm ですか。
ものさしではかりましょう。点アは円の中心です。

◆中心アを通り，円のまわりからまわりまで直線をひきます。この直線は です。

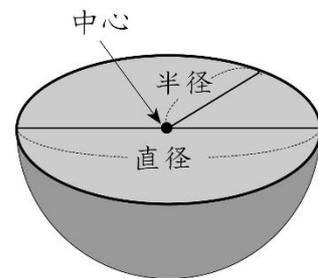
中心アから円のまわりまでひいた直線が です。

ですから，右の円の半径は cm，直径は cm です。



球

1. どこから見ても円に見える形を、**球**といます。
2. 球を半分に切ったとき，切り口の円はいちばん大きくなります。
その切り口の円の中心，半径，直径を球の中心，半径，直径といます。



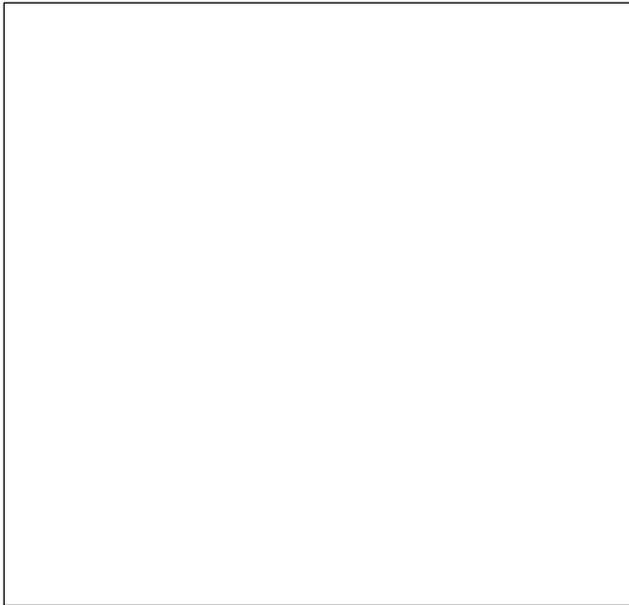
★球を切ったとき，切り口はどんな形になりますか。

◆球のどこを切っても，切り口は になります。

9 円と球	年 組 番	10 問
	名前	

① コンパスを使って、次の円をかきましょう。

(1) 半径 3 cm の円



(2) 直径 8 cm の円



② 次の長さをもとめましょう。

(1) 直径が 18 cm の円の半径

(2) 半径が 7 cm の円の直径

(3) 直径が 12 cm の球の半径

(4) 半径が 6 cm の球の直径

③ □にあてはまることばを書きましょう。

(1) 円の真ん中の点を、円の といいいます。

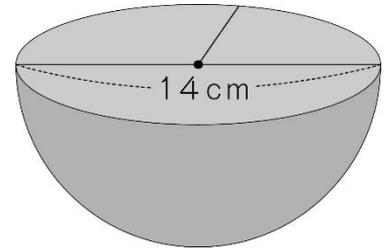
(2) 中心から円のまわりまでひいた直線を、 といいいます。

(3) 中心を通り、円のまわりからまわりまでひいた直線を といいいます。

(4) ボールのように、どこから見ても円に見える形を といいいます。

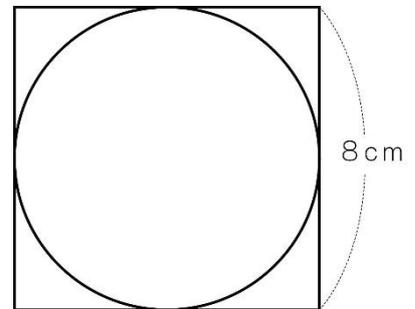
9 円と球	年 組 番	6 問
	名前	

- ① 右の図は、球を半分に切った図形です。
 直径と半径は、それぞれ何 cm ですか。



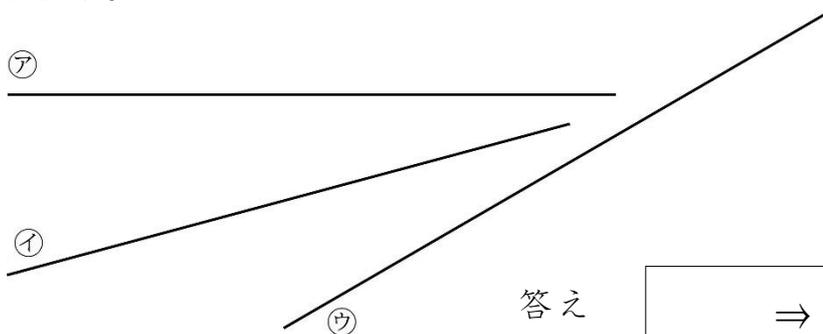
直径 cm 半径 cm

- ② 右の図のように、正方形の中に円をかきました。
 円の半径は何 cm ですか。



答え

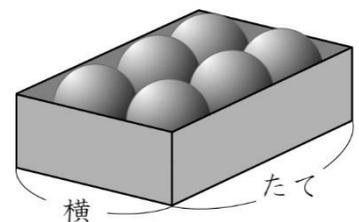
- ③ 下の㉗, ㉘, ㉙の直線の長さをコンパスを使ってくらべ、長いじゅんに
 答えましょう。



答え

⇒ ⇒

- ④ 右の図のように、半径が 3 cm のボールがきちんと
 入っている箱があります。この箱のたての長さは何
 cm でしょう。

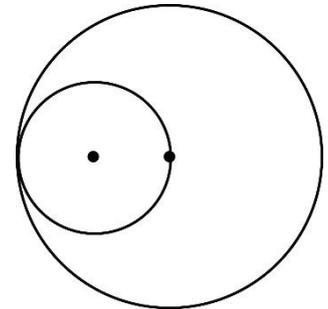


(式)

答え

9 円と球	年 組 番	10 問
	名前	

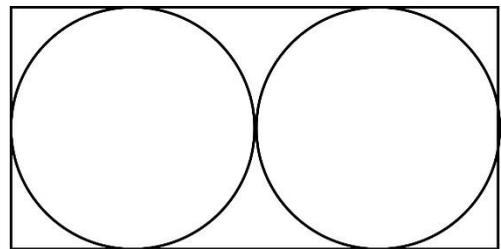
1. 右の図で、小さい円の半径は5cmです。大きい円の直径は何cmでしょう。



(式)

答え

2. 右の図のように、横の長さが16cmの長方形の中に同じ大きさの2つの円があります。この円の半径は何cmでしょう。



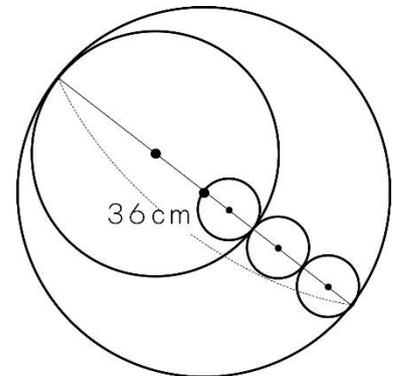
(式)

答え

3. 右の図の大きい円の直径は36cmです。

(1) 一番小さい円の半径は何cmでしょう。

(式)



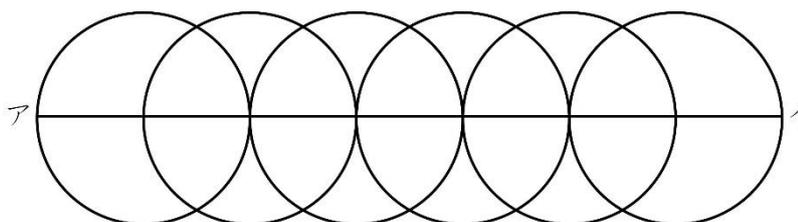
答え

(2) 2番めに大きい円の半径は何cmでしょう。

(式)

答え

4. 直径が6cmの円を下のようにならべました。直線アイの長さは何cmでしょう。



(式)

答え

10 かけ算の筆算	年 組 番	
	名前	

何十、何百のかけ算

1. 20×4 の計算 20 は 10 を 2 こ集めた数で、 20×4 は、 10 が $2 \times 4 = 8$ で、 8 こ分です。

$$2 \times 4 = 8$$

$$20 \times 4 = 80$$

2. 300×6 の計算 300 は 100 を 3 こ集めた数で、 300×6 は、 100 が $3 \times 6 = 18$ で、 18 こ分です。

$$3 \times 6 = 18$$

$$300 \times 6 = 1800$$

★ 700×3 を計算しましょう。

◆ 700×3 は、 100 が $7 \times 3 = \square$ で、 \square こ分だから、 $700 \times 3 = \square$

2けたの数に1けたの数をかける計算

1. 43×2 の計算

43 を 40 と 3 に分けて考えます。

$$40 \times 2 = 80$$

$$3 \times 2 = 6$$

$$\underline{\quad\quad\quad}$$

$$86$$

2. 28×3 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 28 \\ \times 3 \\ \hline 24 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 28 \\ \times 3 \\ \hline 84 \end{array}$$

三八二四 三二が六
2を十の位にく $6 + 2 = 8$
り上げる

3けたの数に1けたの数をかける計算

1. 213×6 の筆算

$$\begin{array}{r} 213 \\ \times 6 \\ \hline 18 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 213 \\ \times 6 \\ \hline 78 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 213 \\ \times 6 \\ \hline 1278 \end{array}$$

$$6 \times 3 = 18 \quad 6 \times 10 = 60 \quad 6 \times 200 = 1200$$

2. 3つの数のかけ算では、はじめの2つの数を先に計算しても、あとの2つの数を先に計算しても、答えは同じになります。 $(25 \times 5) \times 6 = 25 \times (5 \times 6)$

10 かけ算の筆算	年 組 番	10 問
	名前	

① 計算をしましょう。

(1) 20×2

(2) 60×6

(3) 400×7

(4) 900×8

② 次の□にあてはまる数を書きましょう。

3 1 2	
× 3	
6	3×2
3 〇	$3 \times$ <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>
9 〇 〇	$3 \times$ <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>

③ 筆算で計算しましょう。

(1) 74×5

(2) 37×8

④ 1 mのねだんが4 2 5 円のリボンを3 m買いました。

代金はいくらでしょう。

式

答え

10 かけ算の筆算	年 組 番	9 問
	名前	

① 筆算で計算をしましょう。

(1) 329×3

(2) 685×4

(3) 407×6

② まちがいをみつけて、□のなかにまちがいのわけを書きましょう。

正しい答えも出しましょう。

$$\begin{array}{r} 357 \\ \times 4 \\ \hline 1228 \end{array}$$

わけ

正しい答え

③ くふうして計算しましょう。

(1) $927 \times 2 \times 5$

(2) $38 \times 6 \times 5$

④ 1本98円のジュースがあります。コーンスープのねだんはジュースのねだんの3^{ばい}倍です。コーンスープのねだんはいくらでしょう。

(式)

答え

10	かけ算の筆算	年 組 番	11問
		名前	

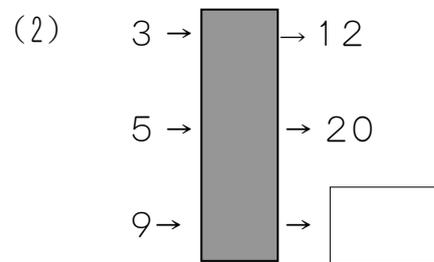
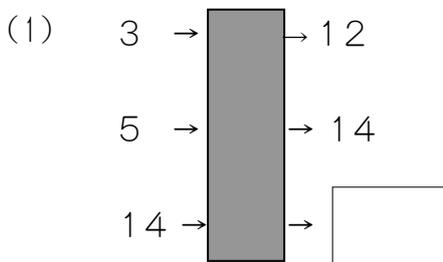
1. 筆算で計算をしましょう。

(1) 509×7

(2) 7×483

(3) 9×666

2. きまりを考えて、□にあてはまる数を書きましょう。



3. □にあてはまる数を書きましょう。(完答)

(1)

		3	
×	3		
	2	5	
	1		
	1	3	6
		9	

(2)

			3
×	5		
	1	7	
	1	5	
	2		2
		2	

4. 8人の子どもに、1本32円のえん筆を買って、5本ずつくばります。

えん筆の代金はいくらになりますか。

(式)

答え

5. 道にそって、くいが同じ間かくで215本立ててあります。くいとくいの間は8mです。くいのはしからはしまでは何mありますか。

(式)

答え

11 重さ	年 組 番	
	名前	

重さのくらべ方

重さは、たんいおもにした重さが何こ分あるかで表します。

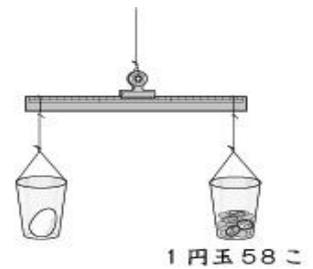
重さのたんいには、グラムがあり、gと書きます。

★1円玉1この重さは1gです。

右の図のように、同じ重さのプラスチックのコップに、それぞれ1円玉とたまご1こを入れてくらべました。このとき、たまご1こと1円玉58こでつりあいました。

たまご1この重さは何gですか。

◆たまごは1円玉 こ分の重さですから、 gです。



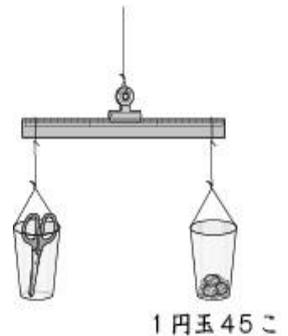
★右の図のようにはさみは1円玉45こつりあいました。

はさみの重さは何gですか。また、たまご1この重さとくらべて、どちらが何g重いでしょう。

◆はさみは1円玉 こ分の重さですから、 gです。

- =

たまごのほうが g 重いといえます。



はかりの使い方

重いものをはかるときは、キログラムというたんいつかを使います。

キログラムはkgと書きます。 $1\text{kg} = 1000\text{g}$

kgより重い重さのたんいにはトンがあります。トンはtと書きます。

$1\text{t} = 1000\text{kg}$

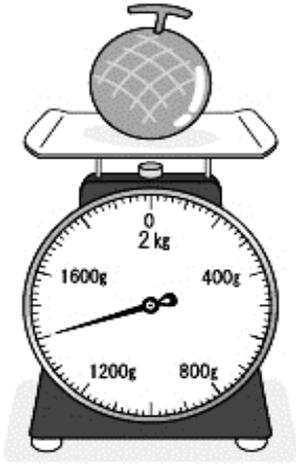
★1kg 600gは何gですか。

◆1kg 600gは、 gと600gですから、 gです。

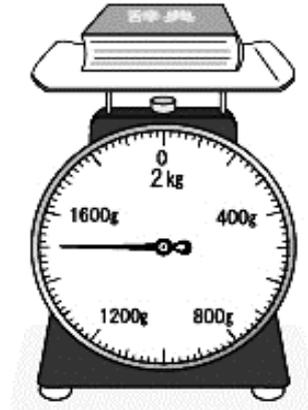
11 重さ	年 組 番	8問
	名前	

① つぎ おも 次の重さは何kg何gですか。

(1)



(2)



② 下のはかりで、次の重さを表すめもりに↑をかきましょう。

ア 200g イ 350g ウ 600g エ 920g



③ □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 1000g = kg

(2) 4kg = g

11 重さ	年 組 番	10 問
	名前	

① 次の重さを、()の中のたんいで表しましょう。

(1) 2kg 200g (g)

(2) 4kg 80g (g)

(3) 2400g (kg, g)

(4) 1080g (kg, g)

② □にあてはまる重さのたんいを書きましょう。

(1) ノート1さつの重さ

170

(2) 米1ふくろの重さ

10

(3) はさみ1この重さ

80

(4) 自動車1台の重さ

2



③ 私の体重は25kgです。お姉さんの体重は29kgです。2人の体重をたすと、お兄さんの体重より5kg重くなります。

お兄さんの体重は何kgでしょう。

(式)

答え

11 重さ	年 組 番	12 問
	名前	

1. □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $800\text{g} + 800\text{g} = \square \text{ kg } \square \text{ g}$

(2) $1\text{kg } 300\text{g} - 250\text{g} = \square \text{ kg } \square \text{ g}$

(3) $4\text{kg} - 500\text{g} = \square \text{ kg } \square \text{ g}$

2. A動物園のぞうは、1日に45kgのえさを食べます。1日分のりんごを用意したとすると、りんごは何こ必要ですか。りんご1こを500gとして計算しましょう。

(式)

答え

3. 40人のクラスへ米10ぴょうが送られてきました。きゅう食の時間に食べることになりました。1人で150g食べるとすると、何日でなくなりますか。米1ぴょうは60kgです。

(式)

答え

4. みかんとなしとりんごが1こずつあります。みかんとなしをくらべたら、なしが200g重い。なしとりんごをくらべたら、りんごが50gかかった。りんご1この重さが300gの時、みかんとなしの重さを求めましょう。

みかん

なし

12 分数	年 組 番	
	名前	

分けた大きさの表し方

1. 1 mを3等分した1こ分の長さを, 1 mの三分の一といいます。

1 mの三分の一の長さを, $\frac{1}{3}$ mと書き, 「三分の一メートル」と読みます。

2. 1 mを3等分した2こ分の長さを, 1 mの三分の二といいます。

1 mの三分の二の長さを, $\frac{2}{3}$ mと書き, 「三分の二メートル」と読みます。

3. $\frac{1}{3}$ や $\frac{2}{5}$ のような数を, ^{ぶんすう}分数といいます。

3や5を^{ぶんぼ}分母, 1や2を^{ぶんし}分子といいます。

$$\frac{2 \dots\dots \text{分子}}{5 \dots\dots \text{分母}}$$

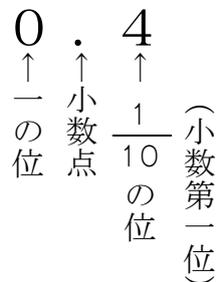
分数の大きさの表し方

1. $\frac{1}{5}$ mの5こ分の長さは $\frac{5}{5}$ mで, 1 mと同じ長さです。

2. $\frac{1}{10}$ と0.1は, ^{ひと}等しい大きさです。

$$\frac{1}{10} = 0.1$$

3. ^{しょうすうだいいちい}小数第一位のことを $\frac{1}{10}$ の^{くらい}位ともいいます。



分数のたし算とひき算

1. 分数のたし算

$$\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5} \quad \leftarrow \quad \frac{1}{5} \text{ が } (1+2) \text{ こ分で, } \frac{1}{5} \text{ が } 3 \text{ こ分}$$

2. 分数のひき算

$$\frac{3}{5} - \frac{2}{5} = \frac{1}{5} \quad \leftarrow \quad \frac{1}{5} \text{ が } (3-2) \text{ こ分で, } \frac{1}{5} \text{ が } 1 \text{ こ分}$$

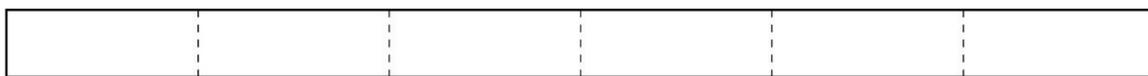
★ $1 - \frac{2}{5}$ を計算しましょう。

◆ 1は $\frac{\square}{5}$ ですから, $1 - \frac{2}{5} = \square - \frac{2}{5} = \square$

12 分数	年 組 番	15 問
	名前	

① 次の長さの分だけ色をぬりましょう。

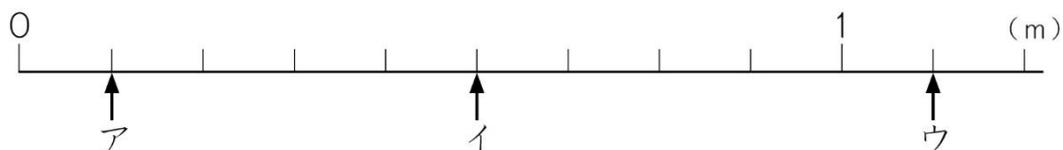
(1) $\frac{4}{6}$



(2) $\frac{3}{7}$



② ア, イ, ウのめもりが表す長さは, それぞれ何mですか。分数で表しましょう。



ア イ ウ

③ □にあてはまる等号や不等号を書きましょう。

(1) $\frac{7}{10}$ 0.8

(2) $\frac{9}{10}$ 0.9

(3) $\frac{11}{10}$ 1

(4) $\frac{2}{10}$ 2

④ 計算をしましょう。

(1) $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}$

(2) $\frac{2}{6} + \frac{3}{6}$

(3) $\frac{2}{7} + \frac{4}{7}$

(4) $\frac{7}{9} - \frac{5}{9}$

(5) $\frac{5}{6} - \frac{4}{6}$

(6) $1 - \frac{2}{7}$

12 分数	年 組 番	13 問
	名前	

① □にあてはまる数を書きましょう。

㉞ $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

㉟ $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$

㉞の式は、 をもとにして考えると、 $3 + 2 = 5$ とみることができます。

㉟の式は、 $\frac{1}{5}$ をもとにして考えると、 - = 2 とみることができます。

② □にあてはまる不等号を書きましょう。

(1) $\frac{6}{9}$ $\frac{5}{9}$

(2) 1 $\frac{7}{8}$

(3) 0.1 $\frac{11}{10}$

③ 計算をしましょう。

(1) $\frac{1}{6} + \frac{2}{6}$

(2) $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

(3) $\frac{1}{5} + \frac{4}{5}$

(4) $\frac{5}{7} - \frac{2}{7}$

(5) $\frac{8}{9} - \frac{7}{9}$

(6) $1 - \frac{1}{9}$

④ $\frac{4}{7} + \frac{2}{7} = \frac{6}{7}$ は、 をもとにすると、 $4 + 2 = 6$ とみることができる。

□のなかに数をいれましょう。

12 分数	年 組 番	10 問
	名前	

1. $\frac{5}{9}$ m と $\frac{3}{9}$ m の 2 本のパイプがあります。

(1) 2 本のパイプをまっすぐつなげると、何mになるでしょう。

(式)

答え

(2) パイプの長さのちがいは何mでしょう。

(式)

答え

2. 3つの入れ物に、それぞれ $\frac{3}{8}$ L, $\frac{2}{8}$ L, $\frac{1}{8}$ L の水が入っています。

(1) 3つの入れ物の水をあわせると、何Lになるでしょう。

(式)

答え

(2) (1)でもとめた水のかさは、1Lより何L少ないでしょう。

(式)

答え

3. テープがあります。このテープの $\frac{1}{3}$ を使ったところ、のこりは8mになりました。はじめに、テープは何mあったでしょう。

(式)

答え

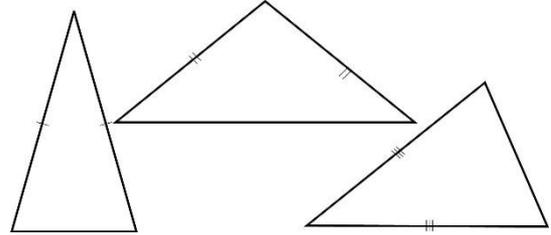
13 三角形

年 組 番
名前

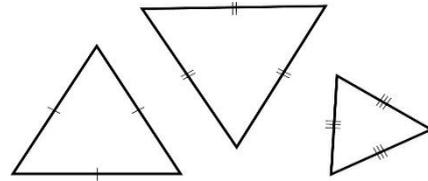


二等辺三角形と正三角形

2つの辺の長さが等しい三角形を、
二等辺三角形にとうへんさんかくけいといます。



また、3つの辺の長さがどれも等しい
三角形を、正三角形せいさんかくけいといます。

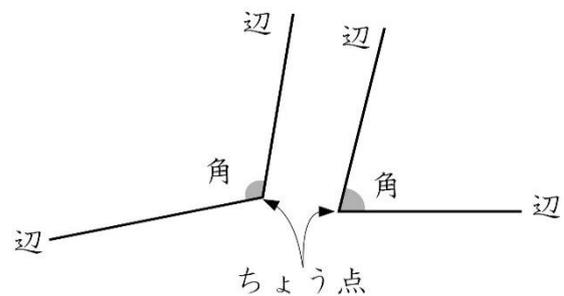


★辺の長さが7cm, 9cm, 7cmの三角形の名前を書きましょう。

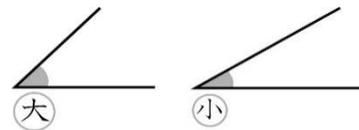
◆2つの辺の長さが7cmで等しいので、この三角形は
です。

三角形と角

1. 1つのちょう点からでてくる2つ
の辺がつくる形を、角かくといます。

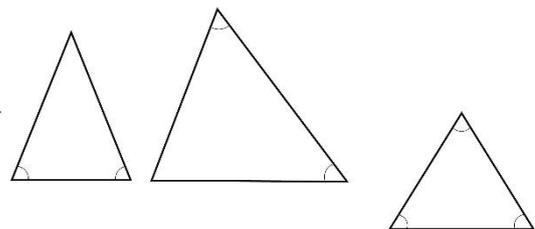


2. 角の大きさは、辺の長さにかんけい
なく、辺の開きぐあいきだけで決まります。



3. 二等辺三角形では、2つの角の大き
さが等しくなっています。

また、正三角形では、3つの角の大き
さがすべて等しくなっています。



13 三角形	年 組 番	7 問
	名前	

① 次の三角形の名前を書きましょう。

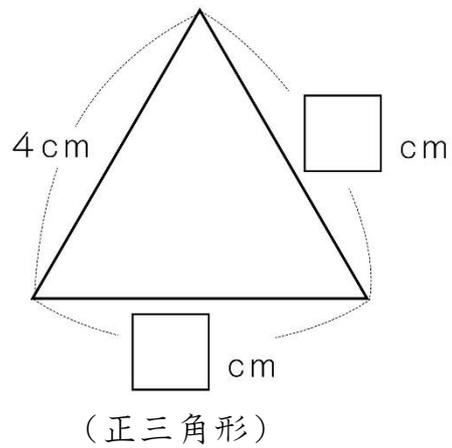
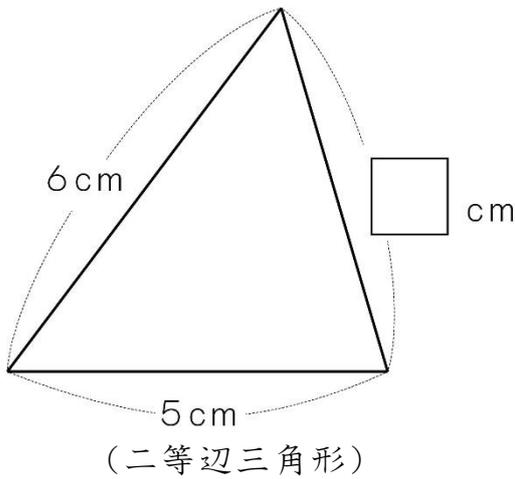
(1) 3つの角の大きさが等しい三角形 答え

(2) 辺の長さが5cm, 3cm, 5cmの三角形 答え

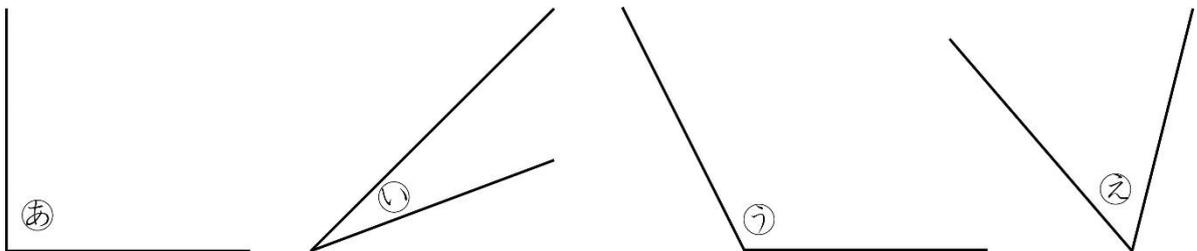
(3) 辺の長さがどれも4cmの三角形 答え

(4) 2つの角の大きさが等しい三角形 答え

② □にあてはまる数を書きましょう。



③ 次の角を大きいじゅんに答えましょう。

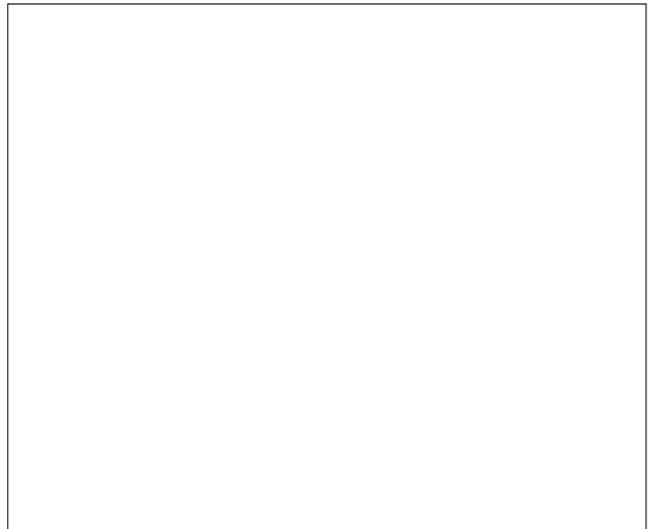
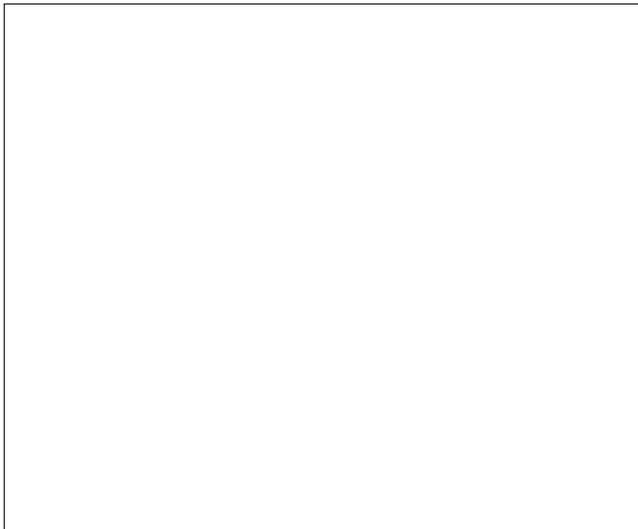


答え

13 三角形	年 組 番	4 問
	名前	

① 次のような三角形をかきましょう。

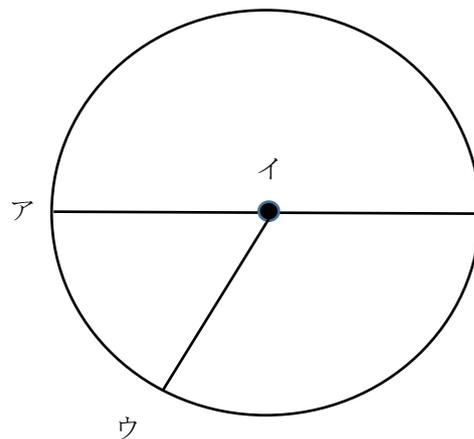
- (1) 1 辺の長さが 5cm の正三角形 (2) 1 辺の長さが 4cm, 6cm, 6cm の二等辺三角形



② 図の中のイは、円の中心を表しています。

ア、イ、ウの3つの点を直線で結ぶと、三角形ができます。

何という三角形でしょう。

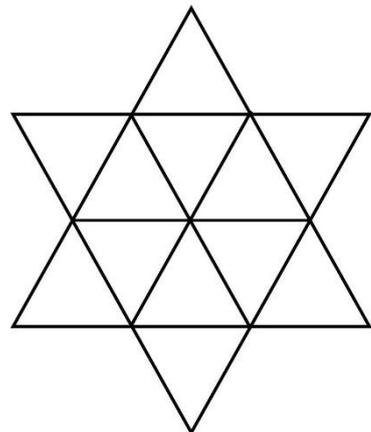


どうして、そう思ったのか、わけを書きましょう。

<わけ>

13 三角形	年 組 番	4 問
	名前	

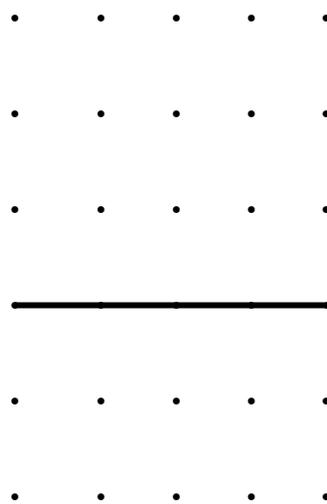
1. 右の図の中に，正三角形は何こありますか。



答え

2. 右の図で，点を1つえらんで二等辺三角形をかきます。

二等辺三角形は、いくつできるでしょう。



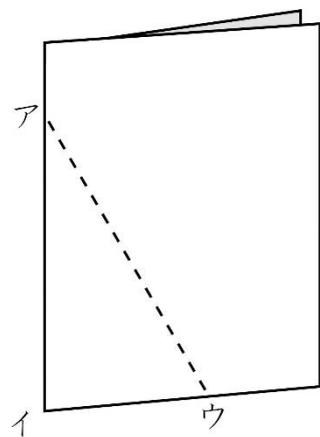
答え

3. 右の図のように，紙を2つにおいて点線のところで切ります。

(1) イウが3cmのとき，広げた形が正三角形になるのは，アウが何cmのときですか。

答え

(2) アウが8cmのとき，広げた形が正三角形になるのは，イウが何cmのときですか。



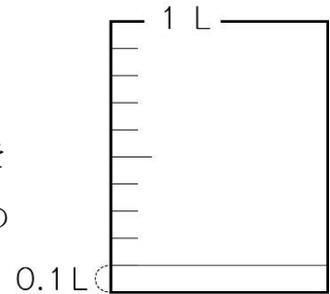
答え

14 小数	年 組 番	
	名前	

はしたの大きさの表し方

1. 1 L を 10 等分した 1 十分のかさを, 0.1 L と書き, 「れい点一リットル」と読みます。

2. 1.4 や 0.6 のような数を **小数** といい, 「.」を **小数点** といいます。また, 0, 1, 2, 3, …… のような数を **整数** といいます。



小数点のしくみ

小数で、小数点のすぐ右の位を**小数第一位**といます。(1/10 の位)

2. 5 は、1 が 2 こと 0. 1 が 5 こあることを表します。

十 の 位	一 の 位	小 数 第 一 位
	2	. 5

小数のたし算とひき算

1. 0.6 + 0.8 の計算

0.6 は 0.1 が 6 十分、0.8 は 0.1 が 8 十分です。
0.1 をもとにすると、6 + 8 = 14 で、0.1 が 14 十分です。
ですから、0.6 + 0.8 = 1.4

2. 2.4 + 3.7 の筆算

- ① 位をそろえる。
- ② 整数のたし算と同じように計算する。
- ③ たされる数の小数点にそろえて、答えに小数点をつける。

2. 4
+ 3. 7

6. 1

3. 4.5 - 2.8 の筆算

- ① 位をそろえる。
- ② 整数のひき算と同じように計算する。
- ③ ひかれる数の小数点にそろえて、答えに小数点をつける。

4. 5
- 2. 8

1. 7

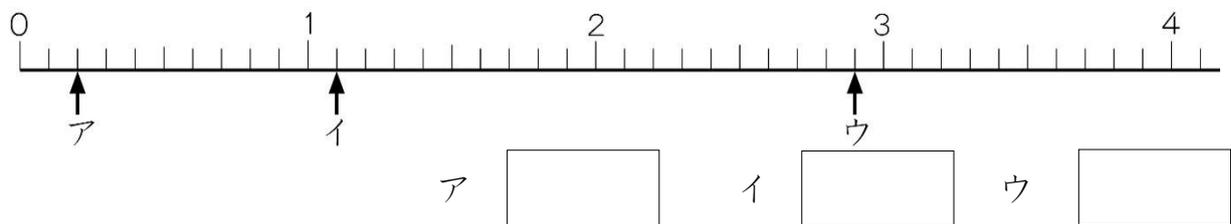
14 小数	年 組 番	19 問
	名前	

① 次の小数の $\frac{1}{10}$ の大きさの数を、() に書きましょう。

(1) 1. 1 () (2) 10. 3 ()

(3) 0. 35 () (4) 100. 24 ()

② 次の数直線すうちよくせんで、ア、イ、ウのめもりが表す数を書きましょう。



③ □にあてはまる不等号ふとうごうを書きましょう。

(1) 0.5 □ 0.6 (2) 6.3 □ 3.6

(3) 4 □ 0.4 (4) 0.3 □ 0

④ 計算をしましょう。

(1) $0.4 + 0.3$ (2) $0.6 + 1.2$

(3) $0.9 + 0.1$ (4) $0.8 + 3$

(5) $0.8 - 0.3$ (6) $1 - 0.2$

(7) $3.4 - 3$ (8) $1.3 - 0.8$

14 小数	年 組 番	18 問
	名前	

① 計算をしましょう。

(1) $0.4 + 4$

(2) $0.8 + 0.9$

(3) $1 - 0.9$

(4) $1.5 - 0.7$

② 計算をしましょう。

(1)
$$\begin{array}{r} 6.4 \\ + 2.9 \\ \hline \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ + 5.3 \\ \hline \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 8.2 \\ - 3.8 \\ \hline \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 7.7 \\ - 4.7 \\ \hline \end{array}$$

③ 筆算で計算しましょう。

(1) $3.8 + 5.6$

(2) $2.9 + 4.1$

(3) $7 + 1.3$

(4) $1.7 - 0.8$

(5) $8.1 - 4.3$

(6) $6 - 3.5$

④ 8.7はどのような数ですか。□にあてはまる数を書きましょう。

(1) 8.7は8と□をあわせた数です。

(2) 8.7は9より□小さい数です。

(3) 8.7は8と0.1を□こあわせた数です。

(4) 8.7は0.1を□こ集めた数です。

14 小数	年 組 番	7 問
	名前	

1. 1.8Lのオレンジジュースに0.7Lのリンゴジュースをまぜて、ミックスジュースをつくりました。あわせて何Lになりましたか。

(式)

答え

2. 5.1mの長さのテープから、1.8mと2.7mを切り取りました。のこりは何mですか。

(式)

答え

3. 下の式が成り立つように、1から9までの中から、4つの数字をえらんで、□に書き入れましょう。同じ数字を2回使^{つか}ってははいけません。

$$\square . \square + \square . \square = 10$$

(完答)

4. 0から9までの中から、3つの数字をえらんで、□に書き入れましょう。同じ数字を2回使^{つか}ってははいけません。

- (1) 80にもっとも近い数

 .

(完答)

- (2) 100にもっとも近い数

 .

(完答)

15	2けたの数のかけ算	年 組 番	
		名前	

何十をかける計算

4 × 30 の答えは、4 × 3 の答えの 10 倍です。

$$\begin{array}{r}
 4 \times 3 = 12 \\
 \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \\
 4 \times 30 = 120
 \end{array}$$

◆ 14 × 30 = 14 × 3 × 10
 = × 10
 =

2けたの数をかける計算

1. 2けた × 2けたの計算

$$\begin{array}{r}
 13 \\
 \times 32 \\
 \hline
 26 \cdots 13 \times 2 \\
 39 \cdots 13 \times 30 \\
 \hline
 416 \cdots 26 + 390
 \end{array}$$

2. 3けた × 2けたの計算

$$\begin{array}{r}
 276 \\
 \times 47 \\
 \hline
 1932 \cdots 276 \times 7 \\
 1104 \cdots 276 \times 40 \\
 \hline
 12972 \cdots 1932 + 11040
 \end{array}$$

★右の筆算のまちがいを見つけて、正しく計算しましょう。

◆ 答えの見当をつけてみましょう。

500 × 30 =

また、504 × 2 =

504 × 30 =

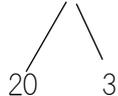
ですから、正しい筆算は、右のようになります。

$$\begin{array}{r}
 504 \\
 \times 32 \\
 \hline
 108 \\
 162 \\
 \hline
 1728
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 504 \\
 \times 32 \\
 \hline
 1008 \\
 15120 \\
 \hline
 16128
 \end{array}$$

暗算

1 23 × 3 の暗算



20 × 3 = 60

3 × 3 = 9

あわせて 69

2 230 × 3 の暗算

23 × 3 = 69

230 × 3 = 690

15	2けたの数のかけ算	年 組 番	17問
		名前	

① 計算をしましょう。

(1) 8×50

(2) 32×20

(3) 60×70

(4) 90×40

② 計算をしましょう。

(1)
$$\begin{array}{r} 41 \\ \times 14 \\ \hline \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 36 \\ \times 58 \\ \hline \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 58 \\ \times 63 \\ \hline \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 52 \\ \hline \end{array}$$

(5)
$$\begin{array}{r} 234 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 608 \\ \times 79 \\ \hline \end{array}$$

③ まちがいをみつけましょう。どこがちがうのか、□の中に、そのわけを書きましょう。

300
× 32
—
600
90
—
1500

<わけ>

④ あんざん暗算で計算しましょう。

(1) 24×2

(2) 4×12

(3) 220×3

(4) 140×50

(5) 32×30

(6) 45×20

15	2けたの数のかけ算	年 組 番	11問
		名前	

① 筆算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 33 \\ \times 15 \\ \hline \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 56 \\ \times 49 \\ \hline \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 62 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 914 \\ \times 35 \\ \hline \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 624 \\ \times 48 \\ \hline \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 554 \\ \times 67 \\ \hline \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 560 \\ \times 43 \\ \hline \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 804 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 506 \\ \times 45 \\ \hline \end{array}$$

② 38×20 の計算のしかたを説明しています。 の中に、数を書きましょう。

はじめに、 20 は $(\square \times 10)$ と考えて、 $38 \times \underline{\underline{\quad\quad\quad}} \times 10$ にします。

次に、 $38 \times \square$ にして、答えを求めます。

さいごに、答えを 倍します。

15	2けたの数のかけ算	年 組 番	12 問
		名前	

1. 筆算で計算をしましょう。

(1) 67×45

(2) 76×63

(3) 19×89

(4) 657×886

(5) 698×775

(6) 909×28

2. 1本158円のバラを42本買います。代金だいきんはいくらですか。

(式)

答え

3. 1さつ208円の計算ドリルを3クラス分買います。クラスの人数は1組が34人、2組が36人、3組が35人です。代金はいくらですか。

(式)

答え

4. 1箱に345このおもちゃが入っている箱が26箱と、297こが入っている箱が34箱あります。おもちゃは、全部で何こありますか。

(式)

16 □を使った式と図	年 組 番	
	名前	

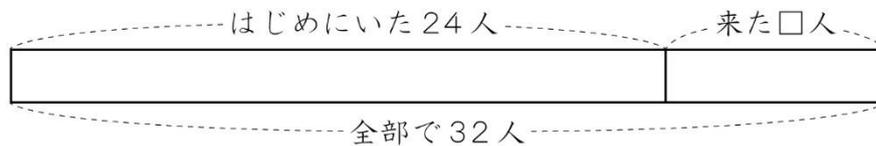
□を使った式

わからない数があっても、□を使うと、お話のとおり^{はなし}に式^{しき}に表^{あらわ}すことができます。また、つくった式から、□にあてはまる数をもとめます。
 ☆公園で子どもが24人遊んでいます。そこへ子どもが何人か来たので、子どもはみんなで32人になりました。

◇わからない数を□として、たし算の式をつくります。

$$\text{はじめにいた数} + \text{来た数} = \text{全部の数}$$

$$24 + \square = 32$$

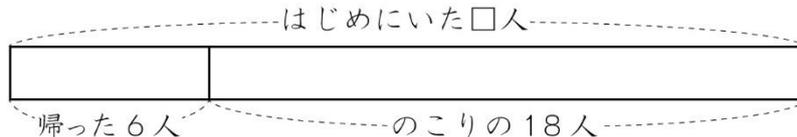


☆公園で子どもが何人か遊んでいます。6人が帰ったので、子どもはみんなで18人になりました。

◇わからない数を□として、ひき算の式をつくります。

$$\text{はじめにいた数} - \text{帰った数} = \text{のこりの数}$$

$$\square - 6 = 18$$

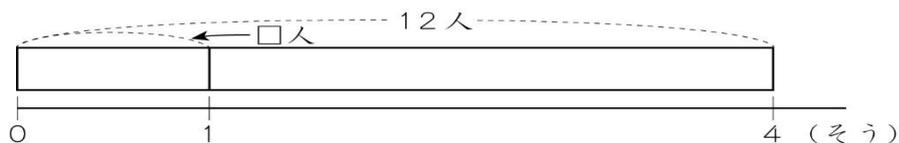


☆4そうのボートに、同じ人数ずつ乗ったら、全部で12人乗ることができました。

◇わからない数を□として、かけ算の式をつくります。

$$1 \text{ そうの数} \times \text{ボートの数} = \text{全部の数}$$

$$\square \times 4 = 12$$



★ $24 + \square = 32$ の式から、□にあてはまる数をもとめましょう。

◆ 上の図から、来た数 = 全部の数 - はじめにいた数 と考えることができます。

$$= \square - \square$$

16 □を使った式と図	年 組 番	9 問
	名前	

① 次のお話を、□を使った式で表しましょう。また、どの数を□にしたか書きましょう。

(1) 校庭で16人が遊んでいます。そこへ友だちが何人か来たので、子どもはみんなで24人になりました。

式

□

(2) なつみさんは色紙を何まいか持っています。妹に13まいあげたら、のこりは30まいになりました。

式

□

(3) 同じ数ずつ、6人でつるをおったら、つるは全部で54羽になりました。

式

□

(4) 何人かの子どもにえんぴつを3本ずつ配ると、21本いります。

式

□

② 「 $4 \times \square = 32$ 」になるお話を、アからウの中から1つえらびましょう。

ア：ボールがかごに□こ入っています。そのかごにボールを4こ入れたら全部で32こになりました。

イ：1台に4人ずつ車に乗ります。車は何台かあるので、全部で32人乗ることができます。

ウ：カードを何まいかもっています。弟に何まいかあげたら、残りは32まいになりました。

16 □を使った式と図	年 組 番	12 問
	名前	

① □を使った式をつくり，答えをもとめましょう。図の（ ）の中には，あてはまる数，または□を書き入れましょう。

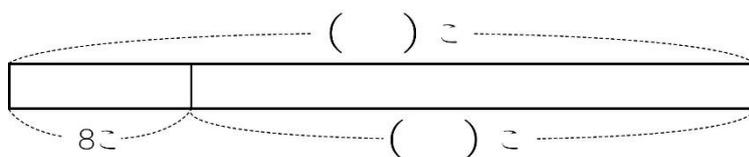
(1) こうじさんはカードを54まい^も持っています。何まい^ももらったので，カードは66まいになりました。何まいもらいましたか。



(式)

答え

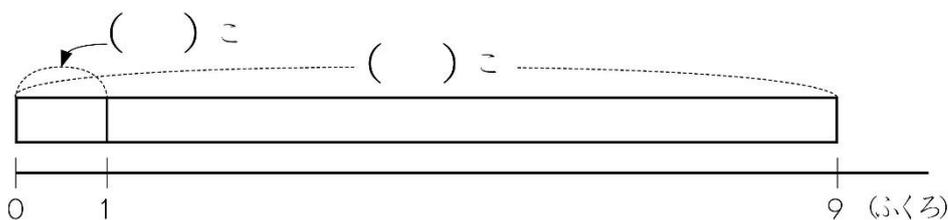
(2) ゆりえさんはビー玉を何こか持っています。弟に8こあげたら，のこりは25こになりました。ゆりえさんは，はじめにビー玉を何こ持っていましたか。



(式)

答え

(3) 72このあめを，ふくろに同じ数ずつ入れたら，9ふくろできました。1つのふくろに，あめを何こ入れましたか。



(式)

答え

② □にあてはまる数をもとめましょう。

(1) $31 + \square = 87$

(2) $\square - 13 = 23$

(3) $\square \times 6 = 48$

16	□を使った式と図	年 組 番	12問
		名前	

1. □にあてはまる数をもとめましょう。

- (1) $\square + 15 = 36$ (2) $\square - 7 = 42$
- (3) $8 \times \square = 72$ (4) $\square \div 9 = 6$

2. 次のお話を、わからない数を□として、式に表しましょう。また、□に入る数をもとめましょう。

(1) 公園で15人の子どもが遊んでいます。後から何人か来たので、全部で32人になりました。何人来ましたか。

(式) 答え

(2) あめが何こかあります。友だちに16こあげたので、のこりは24こになりました。あめは、はじめに何こありましたか。

(式) 答え

(3) 1こ8gのクリップをふくろに入れて、重さをはかったら194gでした。ふくろの重さは10gです。クリップは何こ入っているでしょう。

(式) 答え

(4) けんたさんはおり紙を50まい持っていました。のりこさんから12まい、たかしさんから何まいもらったので、全部で91まいになりました。たかしさんからもらったおり紙は何まいでしょう。

(式) 答え

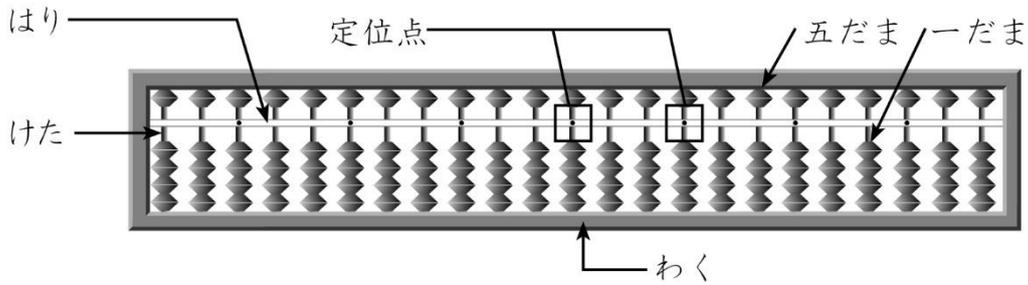
17 そろばん

年 組 番
名前

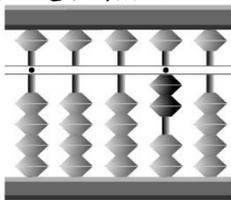


数の表し方・計算のしかた

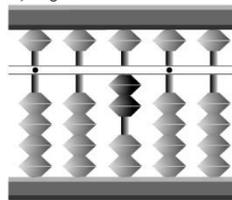
1. そろばんでは、^{ていいてん}定位点のあるけたを一の位として、そこからじゅん^{くらい}に位取りをします。



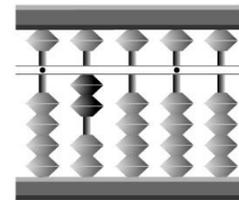
2. 下の図は、そろばんで、それぞれ 2, 20, 200 を表しています。
 ・は、定位点で一の位とします。



2

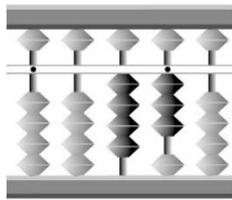


2 0

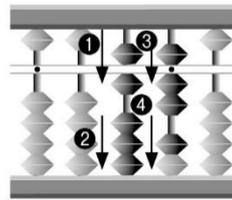


2 0 0

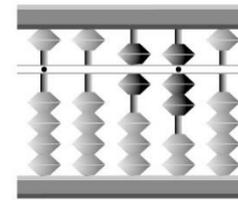
3. 43 + 24 の計算



43 を入れる。

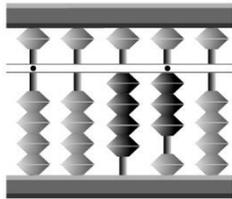


24 をたす。

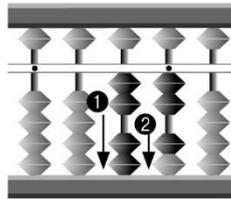


答えは 67

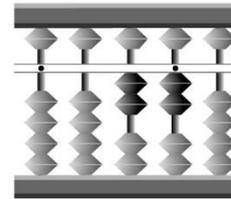
4. 43 - 21 の計算



43 を入れる。



21 をひく。



答えは 22

17 そろばん	年 組 番	18 問
	名前	

① そろばんで計算しましょう。

(1) $35 + 14$

(2) $72 + 17$

(3) $63 + 34$

(4) $90 + 16$

(5) $9 + 65$

(6) $50 + 83$

(7) $43 + 90$

(8) $64 + 40$

(9) $1.3 + 0.5$

(10) $2.5 + 1.4$

(11) $95 - 25$

(12) $63 - 62$

(13) $85 - 28$

(14) $83 - 46$

(15) $90 - 85$

(16) $50 - 19$

(17) $6.7 - 3.2$

(18) $8.7 - 1.7$

17 そろばん	年 組 番	18 問
	名前	

1. そろばんで計算しましょう。

(1) $53 + 24$

(2) $63 + 27$

(3) $33 + 70$

(4) $50 + 96$

(5) $8 + 35$

(6) $4.2 + 1.3$

(7) $6.6 + 0.4$

(8) $5\text{万} + 6\text{万}$

(9) $86 - 24$

(10) $23 - 22$

(11) $78 - 64$

(12) $45 - 34$

(13) $75 - 36$

(14) $91 - 59$

(15) $9.9 - 5.6$

(16) $4.8 - 4.3$

(17) $8\text{万} - 6\text{万}$

(18) $9\text{万} - 8\text{万}$

3 年 生

1 かけ算のきまり

スタート P1

<解答>

☆(1) 5 (2) 8 (3) 3

(4) 3

☆(1) 0 (2) 0

ホップ P2

<解答>

① (1) 3 (2) 9 (3) 3

(4) 5

② (1) 8 (2) 7 (3) 9

(4) 3

③ (1) 30 (2) 70 (3) 40

(4) 90 (5) 0 (6) 0

(7) 0 (8) 0 (9) 0

(10) 0

ステップ P3

<解答>

① (1) かけられる, 8

(2) かけられる, 9

(3) かける, 7, 4

② (1) 4 (2) 3

③ (1) $5 \times 2 \times 7 = 70$

(2) $4 \times 9 \times 10 = 360$

ジャンプ P4

<解答>

1. (1) 6 (2) 5 (3) 5

2. 式 $6 \times 16 = 96$ $110 - 96 = 14$

$8 - 6 = 2$ $14 \div 2 = 7$

答え 8こ入り 7箱, 6こ入り 9箱

3. 式 $(8 \times 6) + (7 \times 2)$

$= 48 + 14$

$= 62$

答え 62人

4. 式 12×9 答え 108円

<解説>

2. 1箱6こ入りのキャラメルが16箱あつたと考えて計算します。8こ入りの箱の数は

$$(110 - 6 \times 16) \div (8 - 6) = 7 \text{ (箱)}$$

2 時こくと時間

スタート P5

<解答>

★ 70 10

★ 2 10

ホップ P6

<解答>

① (1) 午前11時40分

(2) 午後3時40分

(3) 40分間

(4) 1時間20分(間)

(5) 1時間30分(90分)

② (1) 1, 30 (2) 1, 15

③ (1) 1分30秒に○

(2) 1時間25分に○

ステップ P7

<解答>

① (1) 分 (2) 秒 (3) 時間

(4) 分

② (1) 4時25分 (2) 6時35分

(3) 9時10分 (4) 6時5分

③ (1) 98 (2) 135 (3) 1, 29

(4) 1, 55

④ (1) 2, 10 (2) 6, 30

ジャンプ P8

<解答>

1. 40分間

2. 8時25分

3. 7時35分

4. みよさん

5. 6時間20分

3 たし算とひき算

スタート P9

<解答>

★一 (の位)

(1) 939 (2) 509

★一 (の位)

(1) 383 (2) 455

ホップ P10

<解答>

① (1) 927 (2) 878

(3) 493

② 641

③ 百 1 88

④ $537 + (292 + 108)$
 $= 537 + 400$ 答え 937

ステップ P11

<解答>

① (1) 6931 (2) 9773

(3) 4365 (4) 2218

(5) 2463 (6) 4948

② 式 $487 + 423$

答え 910人

③ 式 $1000 - 640$

答え 360円

④ 式 $2097 + 2988$

答え 5085人

ジャンプ P12

<解答>

1. 式 $8023 - 7897$

答え 126さつ

2. 式 $1000 - (185 + 248)$

答え 567円

3. (1) 0 (2) 50 9

8 9 3

8

4. 495

4 わり算

スタート P13

<解答>

★ 6 わり算

6 6倍

ホップ P14

<解答>

① (1) 4 (2) 9 (3) 4 (4) 6 (5) 9

(6) 8 (7) 7 (8) 5 (9) 3 (10) 7

(11) 5 (12) 6 (13) 5 (14) 0 (15) 1

② (1) $30 \div 6 = 5$ (2) $48 \div 6 = 8$

③ 式 $18 \div 6$ 答え 3倍

ステップ P15

<解答>

① (1) 9 (2) 1 (3) 3 (4) 8 (5) 6

(6) 9 (7) 9 (8) 0 (9) 1

② ア エ オ

③ 10まい

ジャンプ P16

<解答>

1. 式 $(100 - 70) \div 5$

答え 6円

2. $54 \div 6$ 答え 9倍

3. $\boxed{28} \div \boxed{4} = \boxed{7}$

4. 24このあめを6人で同じ数ずつ分

けます。一人分は何こでしょう

・・・など

5 長さ

スタート P17

<解答>

◆ 1 (cm)

★ (1) 25 25

(2) 11 70

1 1 7 0

★ ◆ きより 道のり

(1) 1 2 0 0 1 2 0 0

(2) 7 0 0 9 5 0 1 6 5 0
1 6 5 0

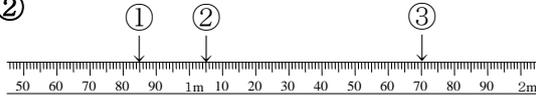
1 6 5 0

ホップ P 1 8

<解答>

- ① (1) 5 m 3 5 c m
 (2) 4 m 9 6 c m
 (3) 9 m 6 c m

②



③ (1) m (2) c m (3) k m (4) m m

ステップ P 1 9

<解答>

- ① (1) 5 0 0 0 (2) 2 0
 (3) 1 8 0 0 (4) 2 9
- ② (1) 1 1 0 0
 (2) 2 2 0 0 (3) 1 2 0 0
- ③ (1) 1 6 5 0 m
 (2) 式 1 6 5 0 - 1 2 5 0

答え 道のりが400m長い

ジャンプ P 2 0

<解答>

1. 式 行き : $250 + 100 + 800 = 1150$
 帰り : $800 + (250 - 100) = 950$
 往復の長さ $1150 + 950 = 2100\text{m}$
 答え 2100m
2. (1) 1 k m 5 0 0 m
 (2) 1 k m 3 0 0 m
 (3) 1 4 0 0 m

6 表とぼうグラフ

スタート P 2 1

<解答>

1 5 2 5

ホップ P 2 2

<解答>

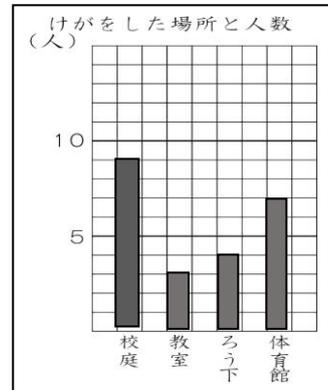
- ① (1) 1 2 5 3 2 2 2
 ② (1) ア 10人 イ 5L ウ 50m
 (2) ア 70人 イ 25L ウ 150m

ステップ P 2 3

<解答>

- ① (1) 2 m
 (2) 2 8 2 4 1 8 1 0

②



ジャンプ P 2 4

<解答>

1. 上から 1 5 3 1 7
 1 0 1 1
 合計欄 3 5 3 4 3 5 1 0 4
2. もも 10人 バナナ 7人
 ぶどう 5人

7 あまりのあるわり算

スタート P 2 5

<解答>

- ★ 7 2
 5 7 2 3 7

ホップ P 2 6

<解答>

- ① (1) 1あまり1 (2) 9あまり3
 (3) 2あまり4 (4) 9あまり1
 (5) 8あまり2 (6) 7あまり8

- (7) 3あまり4 (8) 7あまり2
 (9) 2あまり6 (10) 6あまり5
 (11) 3あまり2 (12) 1あまり5
 (13) 8あまり2 (14) 4あまり7

② 式 $38 \div 8$

答え 4人に分けられて6まいあまる

③ 式 $65 \div 8$

答え 8人に分けられて1本あまる

ステップ P27

<解答>

- ① (1) 5あまり5 $7 \times 5 + 5 = 40$
 (2) 7あまり1 $8 \times 7 + 1 = 57$
 (3) 6あまり7 $9 \times 6 + 7 = 61$

② (1) 38 (2) 9

③ 6 8 5

④ 式 $49 \div 8$ 答え 6こ

⑤ 式 $39 \div 6$ 答え 7つ

ジャンプ P28

<解答>

1. 式 $96 \div (3 \times 8)$

答え 4はこ

2. 式 $77 \div 7 + 1$ 答え 12本

3. 式 $84 \div 4$ 答え 21本

4. 上から 2 12

6 10

18 4

8 10000より大きい数

スタート P29

<解答>

★ ◆ 2100 二千百万

★ ホップ P30

<解答>

① (1) 6 9 1 3 4 6

(2) 1 3 9 9 3 7

② (1) 三十万四千三十八

(2) 四千九百六十五万五千二百一

(3) 五千六百七十九万七十

③ (1) 64211

(2) 1000650

(3) 4084500

(4) 96779032

ステップ P31

<解答>

① (1) 2053001

(2) 60893321

(3) 9280000

(4) 1070000

② (1) 30000 32000

(2) 631000 635000

③

	100倍の数	10でわった数
	2000	2
	60000	60
	120000	120
	10000000	10000

ジャンプ P32

<解答>

1. (1) < (2) = (3) >

2 (1) 1 (2) 0 (3) 6

3 (1) 123479

(2) 974312

(3) 397421

9 円と球

スタート P33

<解答>

★ 直径 半径

2 4

★ 円

ホップ P34

<解答>

① (1) 直径6cmの円がかけている

(2) 直径 8 cm の円がかけている

- ② (1) 9 cm (2) 14 cm
(3) 6 cm (4) 12 cm
- ③ (1) 中心 (2) 半径
(3) 直径 (4) 球

ステップ P35

<解答>

- ① 14 cm 7 cm
② 4 cm
③ ウ → ア → イ
④ 式 $(3 \times 2) \times 3$

答え 18 cm

ジャンプ P36

<解答>

1. 式 5×4 答え 20 cm
2. 式 $(16 \div 2) \div 2$
答え 4 cm
3. (1) 式 $36 \div 2 \div 3 \div 2$
答え 3 cm
(2) 式 $(18 + 6) \div 2$
答え 12 cm
4 式 $(6 \times 3) + (6 \div 2)$
答え 21 cm

10 かけ算の筆算

スタート P37

<解答>

★◆ 21 21 2100

ホップ P38

<解答>

- ① (1) 40 (2) 360
(3) 2800 (4) 7200
- ② 10 300
- ③ (1) 370 (2) 296
- ④ 式 425×3
答え 1275円

ステップ P39

<解答>

- ① (1) 987 (2) 2740
(3) 2442
- ② (わけ) 百の位に2が繰り上がって
いない
1428
- ③ (1) $927 \times 10 = 9270$
(2) $38 \times 30 = 1140$
- ④ 式 98×3 答え 294円

ジャンプ P40

<解答>

1. (1) 3563 (2) 3381
(3) 5994
- 2 (1) 23 (2) 36
- 3 (1) 7 (2) 4
7 4
9 2
1 1 2 3
- 4 式 $32 \times 8 \times 5$
答え 1280円
- 5 式 $(215 - 1) \times 8$
答え 1712m

11 重さ

スタート P41

<解答>

★◆ 58 58
★◆ 45 45
58 45 13
13

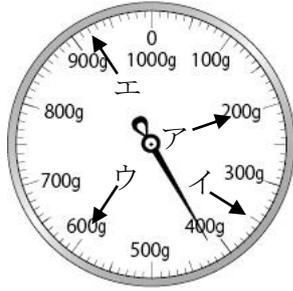
★◆ 1000 1600

ホップ P42

<解答>

- ① (1) 1kg400g
(2) 1kg500g

②



③ (1) 1 (2) 4000

ステップ P43

<解答>

- ① (1) 2200g (2) 4080g
 (3) 2kg400g
 (4) 1kg80g

- ② (1) g (2) kg
 (3) g (4) t

- ③ 式 $(25+29)-5$
 答え 49kg

ジャンプ P44

<解答>

1. (1) 1 600
 (2) 1 50
 (3) 3 500
- 2 式 $45000 \div 500$
 答え 90こ
- 3 式 $(60000 \times 10) \div (150 \times 40)$
 答え 100日
- 4 なし・・・ $300+50=350$
 みかん・・・ $350-200=150$

12 分数

スタート P45

<解答>

- ★ ◆ 5 $\frac{5}{5}$ $\frac{3}{5}$

ホップ P46

<解答>

- ① (1)
 (2)

- ② ア $\frac{1}{9}$ イ $\frac{5}{9}$ ウ $\frac{10}{9}$ ($1\frac{1}{9}$)

- ③ (1) < (2) = (3) >
 (4) <

- ④ (1) $\frac{3}{4}$ (2) $\frac{5}{6}$ (3) $\frac{6}{7}$
 (4) $\frac{2}{9}$ (5) $\frac{1}{6}$ (6) $\frac{5}{7}$

ステップ P47

<解答>

- ① (ア) $\frac{1}{8}$ (イ) 4 2

- ② (1) > (2) > (3) <

- ③ (1) $\frac{3}{6}$ (2) $\frac{5}{8}$ (3) $\frac{5}{5}$ (1)
 (4) $\frac{3}{7}$ (5) $\frac{1}{9}$ (6) $\frac{8}{9}$

- ④ $\frac{1}{7}$

ジャンプ P48

<解答>

1. (1) 式 $\frac{5}{9} + \frac{3}{9} = \frac{8}{9}$
 答え $\frac{8}{9}$ m

- (2) 式 $\frac{5}{9} - \frac{3}{9} = \frac{2}{9}$
 答え $\frac{2}{9}$ m

2. (1) 式 $\frac{3}{8} + \frac{2}{8} + \frac{1}{8} = \frac{6}{8}$

- 答え $\frac{6}{8}$ L

- (2) 式 $1 - \frac{6}{8} = \frac{2}{8}$

- 答え $\frac{2}{8}$ L

3. 式 $4 + 8 = 12$ 答え 12m

13 三角形

スタート P49

<解答>★二等辺三角形

ホップ P50

<解答>

- ① (1) 正三角形 (2) 二等辺三角形
(3) 正三角形 (4) 二等辺三角形

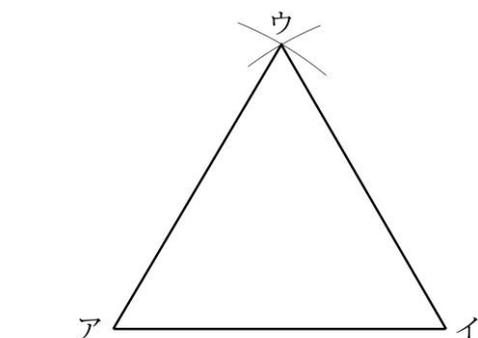
- ② 左 5, 右 どちらも4

- ③ ㉔, ㉕, ㉖, ㉗

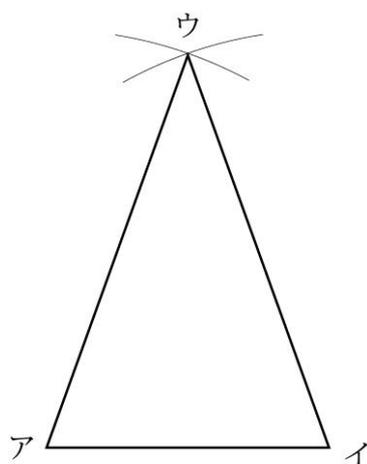
ステップ P51

<解答>

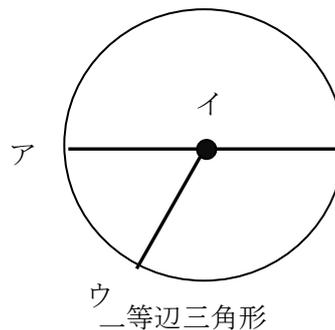
- ① (1)



(2)



②



アイ、ウイの長さは半径で、同じ長さだから

<解説>

- ① (1) ① 5 cm の辺アイをかきます。
② コンパスを使って、アの点、イの点から 5 cm のところにウの点をかきます。
③ アウ、イウの辺をかきます。

ジャンプ P52

<解答>

1. 20こ
2. 5こ
3. (1) 6 cm (2) 4 cm

<解説>

1. 大中小の3しゅるいの正三角形があります。
小……12こ 中……6こ
大……2こ

14 小数

スタート P53

ホップ P54

<解答>

- ① (1) 0.11 (2) 1.03
(3) 0.035 (4) 10.024
② ア 0.2 イ 1.1 ウ 2.9
③ (1) < (2) > (3) >
(4) >

- ④ (1) 0.7 (2) 1.8 (3) 1
 (4) 3.8 (5) 0.5 (6) 0.8
 (7) 0.4 (8) 0.5

ステップ P 5 5

<解答>

- ① (1) 4.4 (2) 1.7 (3) 0.1
 (4) 0.8
 ② (1) 9.3 (2) 8 (3) 4.4
 (4) 3
 ③ (1) 9.4 (2) 7 (3) 8.3
 (4) 0.9 (5) 3.8 (6) 2.5
 ④ (1) 0.7 (2) 0.3 (3) 7
 (4) 87

ジャンプ P 5 6

<解答>

1. 式 $1.8+0.7=2.5$ 答え 2.5L
 2. 式 $5.1-1.8=3.3$
 $3.3-2.7=0.6$ 答え 0.6m
 3. (例) 2, 9, 7, 1
 3, 8, 6, 2・・・など
 4. (1) 8, 0, 1 (2) 9, 8, 7

<解説>

3. ほかにいろいろな考えられます。
 $3.8+6.2=10$, $4.8+5.2=10$
 $4.7+5.3=10$, $4.3+5.7=10$
 $5.2+4.8=10$, $6.8+3.2=10$ など。

15 2けたの数のかけ算

スタート P 5 7

<解答>

★42, 420

★15000, 1008, 15120

$$\begin{array}{r} 504 \\ \times 32 \\ \hline 1008 \\ 1512 \\ \hline 16128 \end{array}$$

ホップ P 5 8

<解答>

- ① (1) 400 (2) 640 (3) 4200
 (4) 3600
 ② (1) 574 (2) 2088 (3) 3654
 (4) 2548 (5) 6084 (6) 48032
 ③ 十の位のかけ算が9000になる。
 ④ (1) 48 (2) 48 (3) 660
 (4) 7000 (5) 960 (6) 900

ステップ P 5 9

<解答>

- ① (1) 495 (2) 2744 (3) 1612
 (4) 31990 (5) 29952
 (6) 37118 (7) 24080
 (8) 20904 (9) 22770
 ② 2 10

ジャンプ P 6 0

<解答>

1. (1) 3015 (2) 4788 (3) 1691
 (4) 582102 (5) 540950
 (6) 25452
 2. 式 $158 \times 42 = 6636$
 答え 6636円
 3. 式 $34 + 36 + 35 = 105$
 $208 \times 105 = 21840$
 答え 21840円
 4. 式 $345 \times 26 = 8970$
 $297 \times 34 = 10098$
 $8970 + 10098 = 19068$
 答え 19068こ

16 □を使った式と図

スタート P 6 1

<解答>

★32, 24, 8

ホップ P 6 2

<解答>

- ① (1) $16 + \square = 24$
 後から来た人数
 (2) $\square - 13 = 30$
 はじめの色紙
 (3) $\square \times 6 = 54$
 同じ数ずつ
 (4) $3 \times \square = 21$
 子どもの人数

② イ

ステップ P 6 3

<解答>

- ① (1) 54, \square , 66
 式 $54 + \square = 66$ 答え 12まい
 (2) \square , 25
 式 $\square - 8 = 25$ 答え 33こ
 (3) \square , 72
 式 $72 \div \square = 9$ 答え 8こ

- ② (1) 56 (2) 36 (3) 8

ジャンプ P 6 4

<解答>

1. (1) 21 (2) 49 (3) 9
 (4) 54
 2. (1) 式 $15 + \square = 32$ 答え 17人
 (2) 式 $\square - 16 = 24$ 答え 40こ
 (3) 式 $8 \times \square + 10 = 194$
 答え 23こ
 (4) 式 $50 + (12 + \square) = 91$
 答え 29まい

17 そろばん

スタート P 6 5

ホップ P 6 6

<解答>

- ① (1) 35 (2) 76 (3) 261
 (4) 7.2 (5) 26.1 (6) 30000
 ① (1) 73 (2) 77 (3) 76

- (4) 80 (5) 137 (6) 99
 (7) 52 (8) 4 (9) 4
 (10) 26 (11) 58 (12) 2

ステップ P 6 7

<解答>

- ① (1) 49 (2) 89 (3) 97
 (4) 106 (5) 74 (6) 133
 (7) 133 (8) 104 (9) 1.8
 (10) 3.9 (11) 70 (12) 1
 (13) 57 (14) 37 (15) 5
 (16) 31 (17) 3.5 (18) 7

ジャンプ P 6 8

<解答>

1. (1) 77 (2) 90 (3) 103
 (4) 146 (5) 43 (6) 5.5
 (7) 7 (8) 11万 (9) 62
 (10) 1 (11) 14 (12) 11
 (13) 39 (14) 32 (15) 4.3
 (16) 0.5 (17) 2万 (18) 1万

BEYOND COVID-19

あ
だ
ち
か
ら

ふみだそう。新たな一歩を。

令和3年4月発行 足立区学習教材「次へのステップ」

発行 足立区教育委員会

編集 足立区教育委員会事務局 教育指導部 学力定着推進課

電話03-3880-6717